日立 ふろ全自動給湯型 浴室暖房乾燥／床暖房機能付

自然冷媒(CO_2)ヒートポンプ給湯機

HITACHI 追焚上手 HOT WATER SUPPLY SYSTEM

フルオート【あたため上手】
取扱説明書

季節別時間帯別電灯型/時間帯別電灯型

高圧力型

BHP-FPY46DULB

- このたびは日立自然冷媒(CO_2)ヒートポンプ給湯機をお買い上げいただきありがとうございます。本品の機能を十分発揮させて効果的にご利用いただくため、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分理解してください。
- お読みになった後は、いつでも取出せるよう大切に保管してください。

もくじ

ご使用のまえに…

安全上のご注意 …… 1
ご使用上の注意 …… 5

各部の名称とはたらき

台所リモコン …… 6
ふろリモコン …… 7
本体(その1) …… 8
本体(その2) …… 9

使用方法

使用準備 …… 10
現在時刻の合わせかた …… 12
沸き上げ運転モードを設定する …… 13
自動沸き増しの設定 …… 15
沸き増しのしかた …… 16
給湯温度の設定のしかた …… 17
ふろ湯はり〔ふろ自動運転〕のしかた … 18
ふろ湯はり温度の設定 …… 19
ふろ湯はり水位の設定 …… 19
ふろ自動運転時間の設定 …… 20
入浴中にお湯をたす …… 21
入浴中に湯温を下げる …… 21
入浴中に湯温を上げる …… 22
ふろ湯はり予約のしかた …… 23
インターホンを使う …… 24
インターホン音量調節/音声ガイド … 24
聞取り …… 25
聞取禁止 …… 25
チャイルドロックのしかた …… 26

こんなとき

浴室暖房乾燥機能について …… 27
床暖房機能について …… 28
ふろ循環配管の洗浄のしかた …… 29
数日間お湯を使わないとき …… 30
1ケ月以上使用しないとき …… 31
凍結防止について …… 32
各部の点検 …… 33
日常の点検とお手入れ …… 34
音声ガイド一覧表 …… 35
点検表示のみかたと処置 …… 36
故障かなと思ったら …… 38
仕様 …… 40
保証とアフターサービス …… 41

Z143318A

安全上のご注意　必ずお守りください

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害と損害を未然に防ぐために必要な重要事項です。
記載内容をよく理解し必ずお守りいただいて給湯機を正しく安全にご使用ください。

取扱いを誤った場合に生じる危険とその程度の区分

⚠ **警告**	**誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があります。**
⚠ **注意**	**誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつきます。**

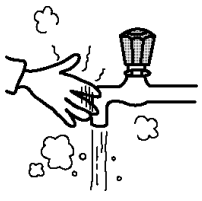
本文中に使われる図記号の意味

⊘	**禁止（してはいけないこと）を示します。** **具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。**
●	**指示する行為の強制（必ずすること）を示します。** **具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。**
△	**注意を示します。** **付帯的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。**

⚠警告

給湯時は湯水混合栓に手を触れない

やけど注意



- **やけどをすることがあります。**

シャワー使用時は、指先などで湯温を確かめる

やけど注意

- **やけどをすることがあります。**
- **シャワー給湯には必ずサーモスタット式の湯水混合水栓をご使用ください。**

浴そうの湯温を指先などで確かめてから入浴する

やけど注意

- **やけどをすることがあります。**

追焚き、たっぷり運転中はふろ循環アダプターから離れる

やけど注意

P21 P22

- **高温水が出てやけどをすることがあります。**

⚠警告

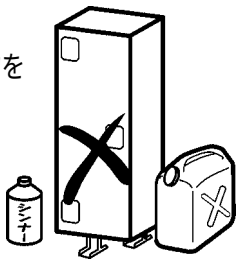
給湯温度の変更は、他の蛇口の使用状況を確認してから行う

P17

- **やけどをすることがあります。**
- **シャワーを使用するときは、浴室を「優先」にしてください。**

機器の近くにガス類や引火物を置かない

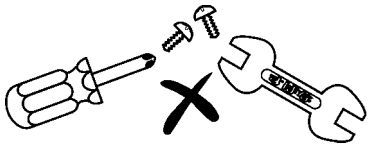
禁止



- **発火や火災になることがあります。**

分解・修理・改造を行わない

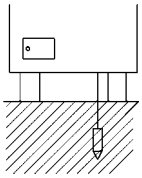
分解禁止



- **発火したり、異常動作してけがをすることがあります。**

アース工事を確認する P8

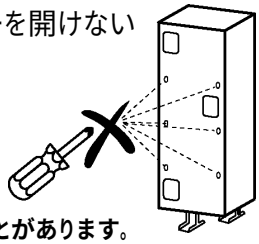
アース工事



- **故障や漏電のときに感電することがあります。**

前面カバーを開けない

分解禁止



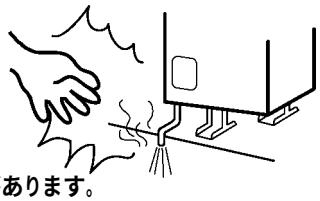
- **開けると、感電することがあります。**

異常（こげ臭いなど）時は、漏電遮断器の電源スイッチを「切」にし、販売店に連絡する P9

異常のまま使用すると、故障や感電、火災の原因になります。

タンクの排水時は、お湯に手を触れない P33

やけど注意



- **熱湯が出てやけどをすることがあります。**

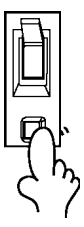
逃し弁点検時は内部の配管に手を触れない P33

やけど注意

- **やけどをすることがあります。**

漏電遮断器の動作を確認する P33

動作確認



- **故障のまま使用すると、感電することがあります。**

ヒートポンプユニットは屋内に設置しない

禁止

- **万一冷媒が漏れると、酸欠により死亡または重傷事故（脳機能障害等）に至ることがあります。**

⚠警告

ヒートポンプ配管に手を触れない

- **やけどをすることがあります。**

ヒートポンプユニットのフィンに触ったり、空気吸込口・吹出口に手や棒を入れない

- **けがをすることがあります。**

浴そうに髪をつけない
入浴中もぐらない

- **ふろ循環アダプターに髪の毛を吸い込まれるおそれがあります。**

お湯の使いはじめに注意する

- **朝の使いはじめは、空気の混ざったお湯が飛び散ることがあります。**

⚠注意

冬期、電源スイッチを「切」にする場合は、機器の水抜きをする

貯湯タンクユニット、ヒートポンプユニットが満水のまま電源スイッチを「切」にすると、配管が凍結し、水漏れや故障の原因になります。

機器に乗ったり、配管に力を加えたりしない

- **事故・やけどの原因になります。**

積雪地ではヒートポンプユニットに屋根をつける

- **ヒートポンプユニットの周囲に積雪すると、誤作動や故障の原因になります。**

ヒートポンプユニットの周囲に通風の妨げになるものを置かない

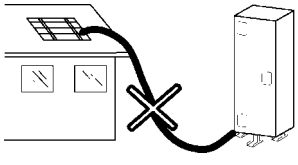
- **通風が妨げられると性能低下や故障の原因になります。**

積雪時には除雪をする

- **ヒートポンプユニットや貯湯タンクユニットの周囲に積雪すると、誤作動や故障の原因になります。**

太陽熱温水器のお湯を給水管につながない

太陽熱温水器のお湯を給湯機の給水管につなぐと故障の原因になります。

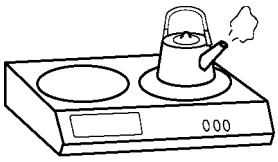


⚠注意

禁止

そのまま飲用しない

長期間のご使用によってタンク内に水アカがたまったり、配管材料の劣化などによって水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず沸騰させてください。



- **必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。**
- **熱いお湯がでてくるまでの水（配管にたまっている水）は、雑用水としてお使いください。**
- **固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用せずに直ちに、販売店へ点検を依頼してください。**

禁止

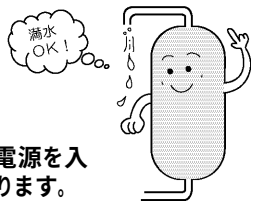
循環アダプターをふさがない

- **やけどの原因になります。**
- **貯湯タンクユニットの故障や水漏れすることがあります。**

満水確認

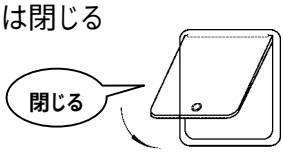
機器を満水にしてから電源を入れる

P10



- **機器に水がない状態で電源を入れると、故障の原因になります。**

操作カバーは閉じる



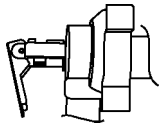
- **貯湯タンクユニットに操作カバーが 3 か所あります。開けておくと雨水やゴミが入り、漏電や感電することがあります。**

P9

点検

逃し弁の点検をする

P33



- **点検しないとタンクや配管が破損したり、逃し弁から水漏れしたりすることがあります。**

電源確認

1ケ月以上使用しないときは、漏電遮断器の電源スイッチを「切」にし、タンクの排水をする

P31

- **排水しないと水質が変化することがあります。**
- **排水しないとタンクや配管が凍結し故障の原因になることがあります。**

確認

機器がアンカーボルトで固定されているか確認する

貯湯タンクユニット　脚：3か所、上部：1 か所
ヒートポンプユニット　脚：4か所

- **固定されていないと、地震などにより本体が倒れてけがをすることがあります。**

確認

凍結防止対策の確認をする

P32

- **凍結するとタンクや配管が破裂しやけどや水漏れをすることがあります。**

禁止

防水処理・排水処理されていない床面には設置しない

- **処理されていない場合、水漏れが起きたとき大きな被害につながることがあります。**

水道水を使用する

確認

必ず、水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。

井戸水、温泉水、純水、イオン交換水は使用しないでください。タンクや配管の腐食の原因になります。

断水時は、給湯機専用止水栓、全ての湯水混合栓を閉める。

- **開けっぱなしにしておくと、再度送水されたときに混合水栓から湯(水)が出ます。**

ご使用上の注意

時間帯別電灯契約専用です

この機器の性能を最大限に発揮させ、経済的に運転するために、電力会社と時間帯別電灯契約をしてください。

契約方法は電力会社または、販売店までご相談ください。

深夜時間帯のご使用について

給湯機は、深夜時間帯（リモコンに「沸き上げ中」が表示されているとき）にお湯をわかしますので、この時間帯にお湯を使うと、昼間に沸き増しを行い電気代が高くなる場合があります。

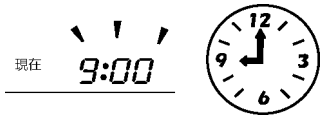
お湯を上手に使う

1日に使用できるお湯の量は限りがあります。
お湯の使いすぎに注意してください。
流しっぱなしで使用せず、こまめに止めましょう。

- **シャワーは止めながら**
  （髪を洗っているときは止めましょう）
- **洗いものをするときも止めながら**

リモコンの時刻を確認する

月に1度はリモコンの時刻を確認、修正してください。 *P12*



時刻がずれていると、タンク内を沸き上げるとき、ずれた分の時間は電気料金の高い昼間電力を使用するため、電気料金が割高になります。

入浴剤を使うときのご注意

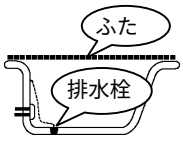
イオウ、酸、アルカリを含んだ入浴剤は使用しないでください。
入浴剤の注意書きをよく読んでご使用ください。
また、温泉のお湯は使用しないでください。

本体や配管が故障し、水漏れすることがあります。

湯はりをするときのお願い

湯はりをするときは、

- **浴そうの排水栓を閉める**
- **浴そうのふたをする**

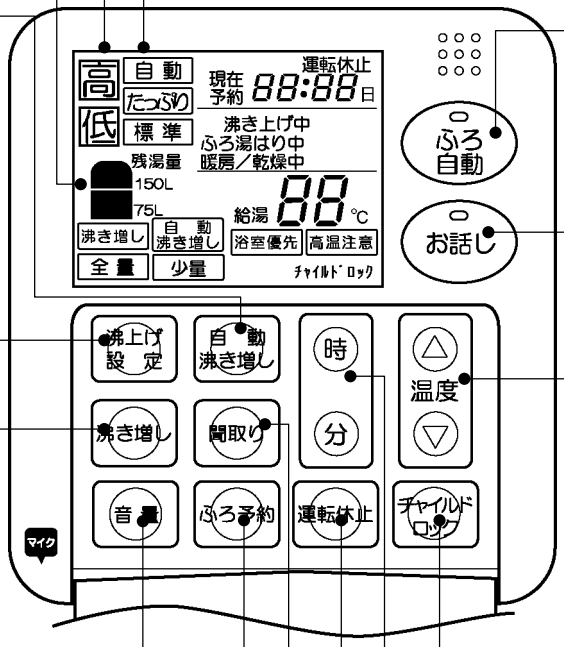


残り湯があっても湯はりできます。
「ふろ自動予約」を行うときも同様です。

ふろ自動運転中の給湯

ふろ自動運転中にシャワー、蛇口を使用しますと、ふろ湯はり、自動足し湯などのふろ自動運転動作は一時休止します。シャワー、蛇口を止めるとふろ自動運転を再開します。

各部のなまえ（台所リモコン）



■ 沸き上げ温度表示 *P13*

高：約 90℃
低：約 75℃
自動：約 65～90℃

■ タンク残湯量表示

150L 以上
約 75～150L
75L 以下

■ 沸き上げ運転モード表示 *P13*

自　　動：使用状況に応じて沸き上げ量・温度を自動で設定します
たっぷり：深夜時間帯＋昼間時間帯に沸き上げます
標　　準：深夜時間帯のみ沸き上げます

● 自動沸き増し *P15*

設定するとタンク内の残湯量が少なくなった場合、自動で沸き増し運転を行います。手動解除するまで有効です。

● ふろ自動 *P18*

湯はり後、設定湯温・水位を自動で保ちます。

● 沸き上げ設定 *P13*

沸き上げ運転モード、沸き上げ温度を設定します。

● お話し *P24*

ふろリモコンと会話ができます。

● 給湯温度設定 *P17*

台所、洗面、シャワーなどの給湯温度を設定します。

● 沸き増し *P16*

設定すると満タンまで沸き増しを行います。
沸き上げを完了すると解除されます。

● 音量 *P24*

インターホン、音声ガイドの音量、および音声ガイドの ON/OFF を設定します。

● チャイルドロック *P26*

ふろリモコンの操作を制限します。

● ふろ予約 *P23*

ふろ湯はり完了時刻を設定します。

● 時刻設定 *P12*

現在時刻を設定します。

● 間取り *P25*

おふろの状況（音）を間取ります。

● 運転休止 *P30*

タンクの沸き上げを「日」単位で休止します。

各部のなまえ（ふろリモコン）

■ **給湯温度設定 60℃、Hi のとき点灯**

■ **浴室『優先』の場合点灯**

● **暖房／乾燥中点灯** *P27*

● **優先** *P17*

『優先』を押すと浴室でのみ給湯温度の設定ができます。

● **お話し** *P24*

台所リモコンと会話ができます。

■ **ふろ機能使用中** *P22* *P31*

湯はり、追焚き、凍結防止運転中など、浴そうの湯が循環している時、順に点滅表示

■ **湯はり中点灯**

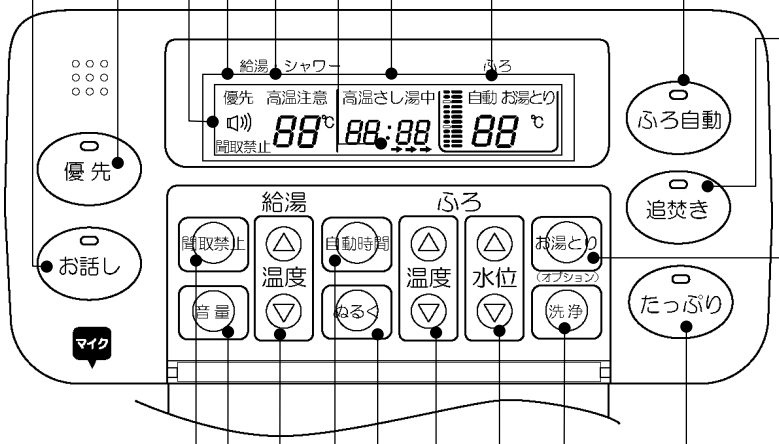
■ **自動運転中点灯**

● **ふろ自動** *P18*

湯はり後、設定湯温・水位を自動で保ちます。

● **追焚き** *P22*

ふろ湯温を高くします。



● **お湯とり（オプション）**

※本製品ではオプションの対応はしておりません。

● **たっぷり** *P21*

たし湯をして湯量を増やします。

● **聞取禁止** *P25*

浴室の音が台所リモコンで聞こえないようにします。

● **洗浄** *P29*

ふろ配管の洗浄をします。

● **音量設定** *P24*

インターホン、音声ガイドの音量、および音声ガイドの ON/OFF を設定します。

● **ふろ湯はり水位設定** *P19*

ふろ湯はり水位を 3cm 単位で設定します。

● **給湯温度設定** *P17*

台所、洗面、シャワーなどの給湯温度を設定します。

● **ふろ湯はり温度** *P19*

ふろ湯はり、保温の温度を設定します。

● **ぬるく** *P21*

さし水をしてふろ湯温を下げます。

● **自動運転時間設定** *P20*

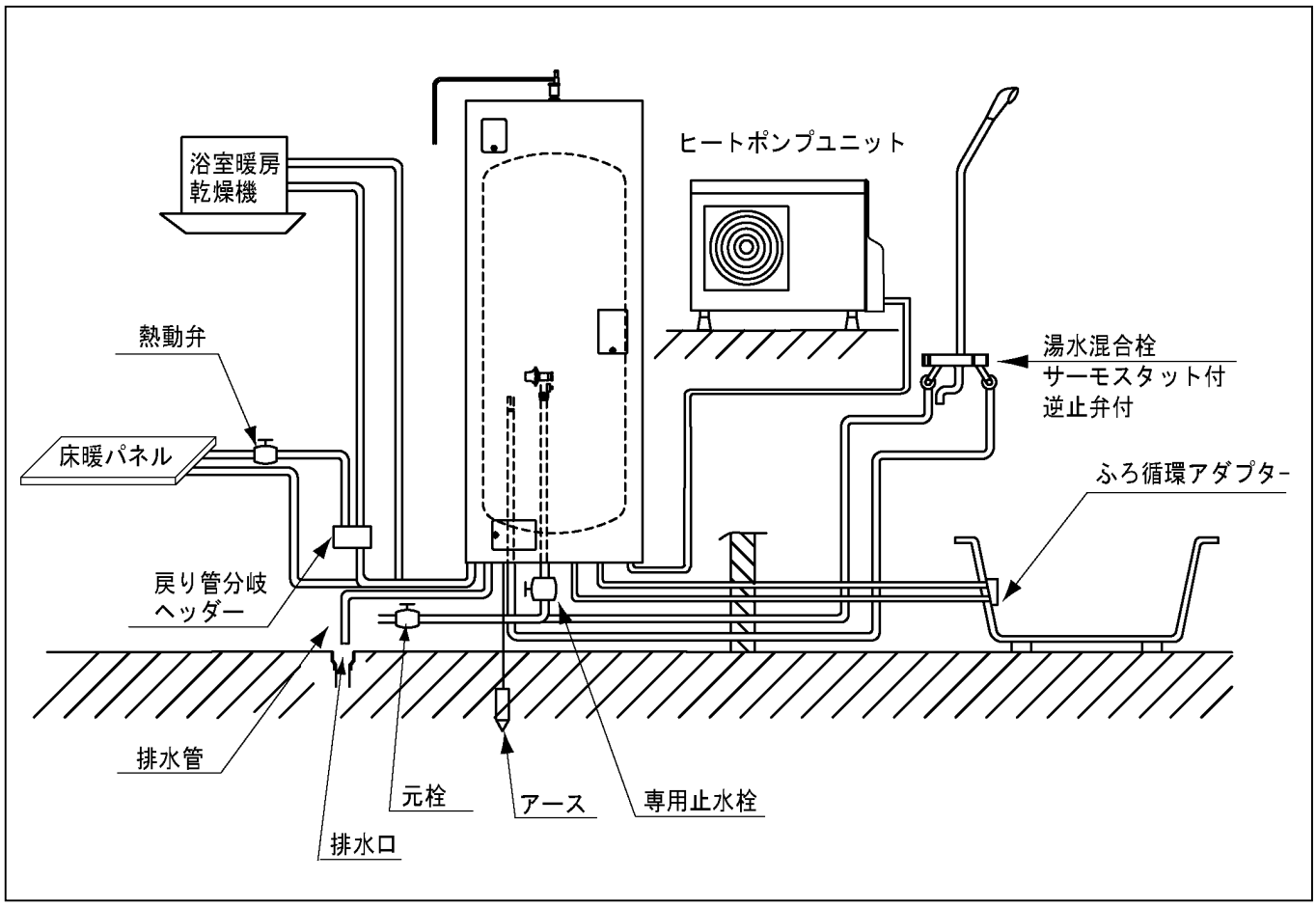
ふろ自動運転で定温、定水位を保持する時間を設定します。

ご注意

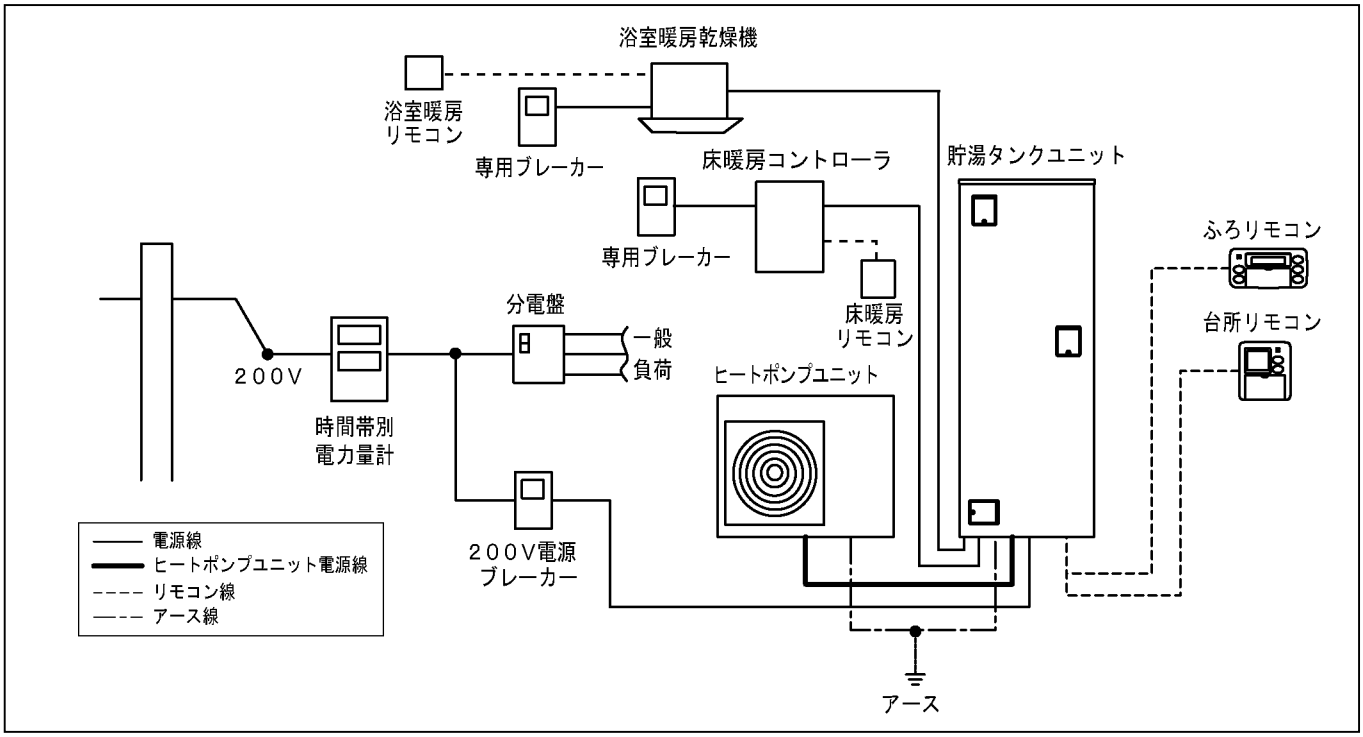
- ふろリモコンは、1 時間以上ボタン操作をしないと自動的に表示が消えます。ただし、給湯温度設定が「60℃」の場合は、温度表示と「高温注意」のみ点灯しています。
- 表示が消えてもボタンを押すと再度点灯します。押したボタンの動作は開始します。

各部のなまえ（本体その1）

■ システム全体の配管概要

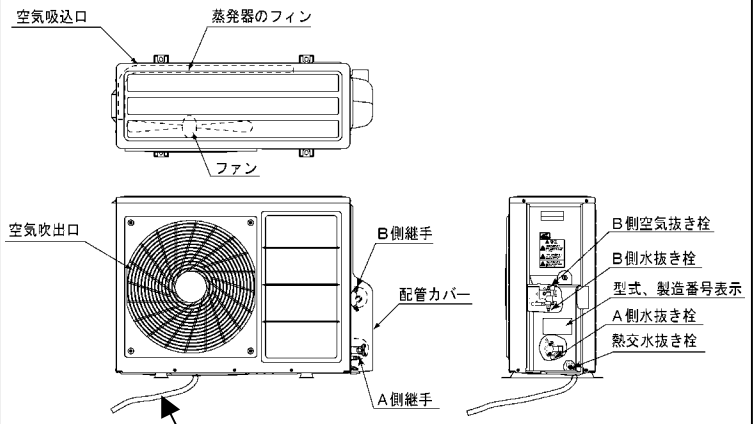


■ 配線例（時間帯別電灯契約専用）



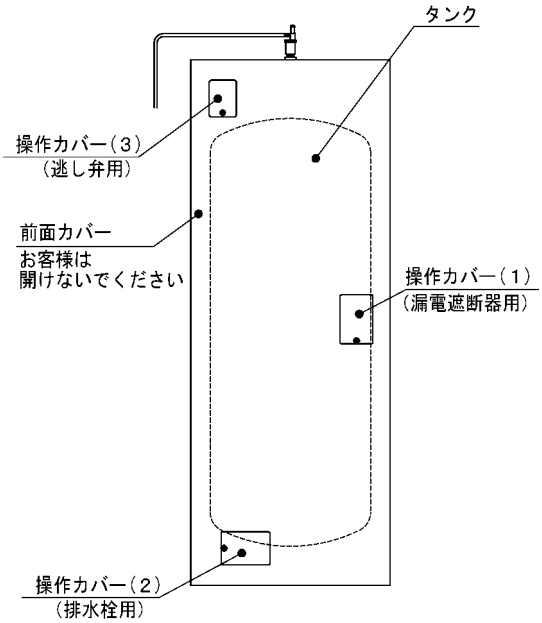
各部のなまえ（本体その2）

■ ヒートポンプユニット

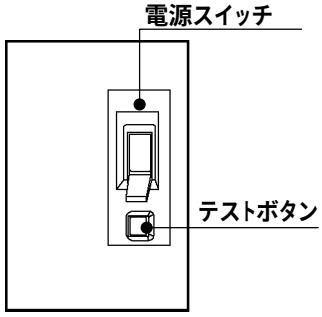
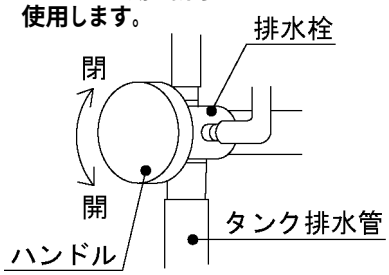
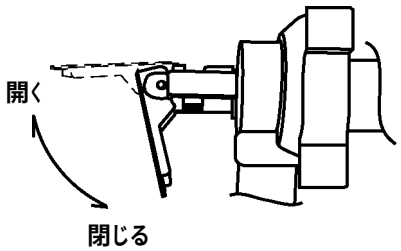


運転中は、蒸発器フィンが結露するので排水管からは少量の水が出ます。排水管はふさがないでください。

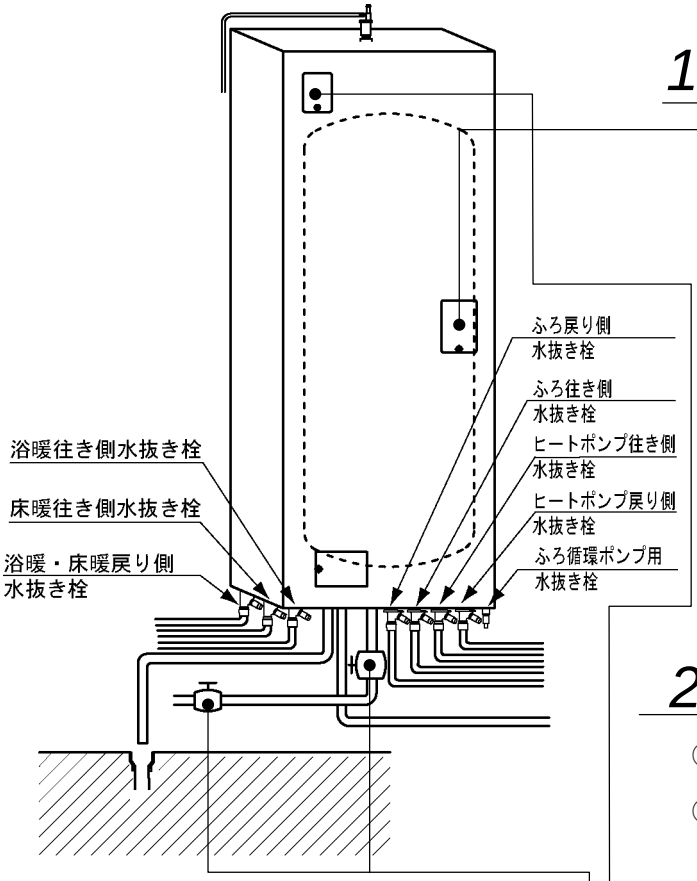
■ 貯湯タンクユニット



■ 貯湯タンクユニット操作カバー内

(1) 漏電遮断器	(2) 排水栓	(3) 逃し弁
 電源スイッチ： 電源を「入」「切」します。 テストボタン： 漏電遮断器が正常に動作するか確認します。	タンクのお湯を排水するときに使用します。  ※排水栓を閉めていても、タンク沸き上げ中はタンク排水管より少量の膨張水を排出します。 正常な動作ですのでハンドルを閉めすぎないようにしてください。	 タンク沸き上げ時は、逃し弁からの膨張水をタンク排水管より排出し、タンク内を一定圧力以下にします。

使用準備



1 給湯機を初期化する

① 貯湯タンクユニットの電源スイッチを「切」にする。 P9

② 200V の元電源ブレーカを「入」にする。 P8

③ 貯湯タンクユニット電源スイッチを「入」にする。

④ 台所リモコンまたはふろリモコンで給湯温度を「Lo」に設定する。 P17

⑤ 「Lo」設定後、5 秒以上経過した後、電源スイッチを「切」にする。

⑥ 電源 200V の元電源ブレーカを「切」にする。

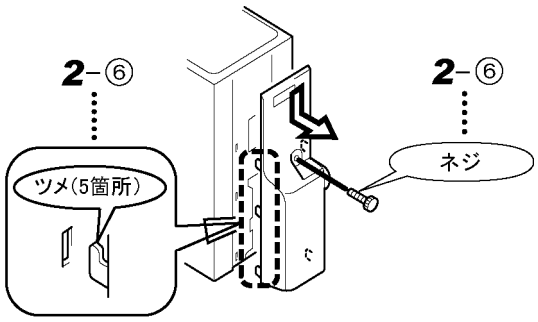
2 貯湯タンクユニット ヒートポンプユニットを満水にする

① すべての湯水混合栓が閉じていることを確認する。

② 貯湯タンクユニットの排水栓、水抜き栓を閉じる。
ヒートポンプユニットの水抜き栓を閉じる。

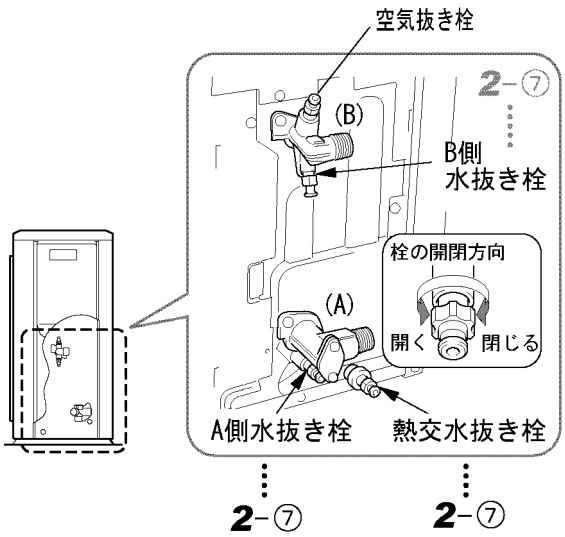
③ 逃し弁のレバーを上げる。 P9

④ 水道の元栓と専用止水管を開いてタンクに水を入れる。
ヒートポンプ配管に止水栓を取りつけている場合は、止水栓を開いてください。
タンクが満水になると、排水管から水が出ます。
満水までの所要時間は 30～50 分です。



⑤ 満水になったら逃し弁のレバーを下げる。

⑥ ヒートポンプユニットのネジを取りはずし下方へスライドさせ、ツメ（5箇所）をはずし、カバーを取りはずします。



⑦ ヒートポンプユニットの水抜き栓を開く。
ⅰ）A 側水抜き栓を開き、エア抜きをします。
ⅱ）熱交水抜き栓を開き、エア抜きをします。
ⅲ）B 側水抜き栓を開き、エア抜きをします。
ⅳ）A 側、熱交、B 側水抜き栓を閉じる。

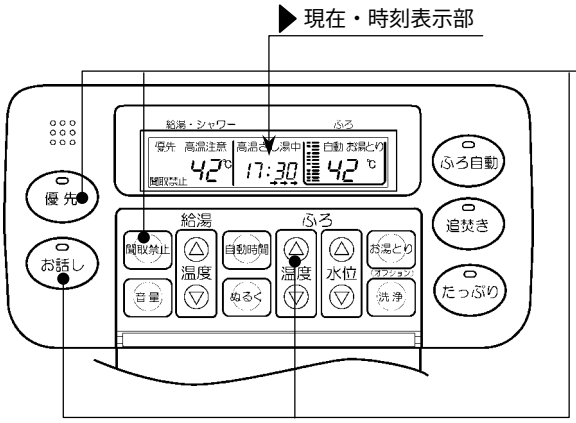
⑧ 水道の元栓、専用止水栓は開いておく。

3 電源を入れる

① 200V の元電源ブレーカを「入」にする。

② 貯湯タンクユニットの電源スイッチを「入」にする。
自動的に自動沸き増しが設定されます。

使用準備



4 ヒートポンプユニットのエア抜き

※本操作はヒートポンプユニットの位置が貯湯タンクユニットより高い場合や貯湯タンクユニットに注水後ヒートポンプユニットを接続した場合に行います。

① 「優先」と「閾取禁止」を同時に５秒以上押し
ふろリモコンの時刻表示部を「--：--」にします。

② お話し」と「ふろ温度 △ を同時に２秒以上
押します。ふろリモコンの表示に「自動」が点灯され、
ヒートポンプ配管のエア抜きが始まります。

③ 「お話し」と「ふろ温度 △ 」を同時に２秒以上押すと、エア抜きが終了します。（この操作をしなくても約２０分で自動的に終了します。）

④ 「優先」と「閾取禁止」を同時に５秒以上押し、
ふろリモコンの時刻表示部を時刻表示に戻します。

5 浴室暖房乾燥機と床暖房機のエア抜き

① 床暖房の運転スイッチを「入」にしてください。

②「優先」と「閾取禁止」を同時に５秒以上押し
ふろリモコンの時刻表示部を「--：--」にします。

③ 「お話し」と「水位 △ 」を同時に５秒以上押します。
を表示し、ポンプを２０分間運転します。
ポンプの運転を終了すると が消灯します。

④ 「優先」と「閾取禁止」を同時に２秒以上押します。
現在時刻表示に戻ります。

⑤ 浴室暖房機用電源プラグをコンセントに差し込んで下さい。または
専用のブレーカをＯＮにしてください。

※床暖房パネルの敷設枚数や配管の引き回しにより、１回でエアが抜けない場合があります。
必要に応じて、数回行ってください。

6 時刻とタンクの沸き上げ温度を設定する

① 時刻の設定 P12

② 沸き上げ運転モードを設定する P13

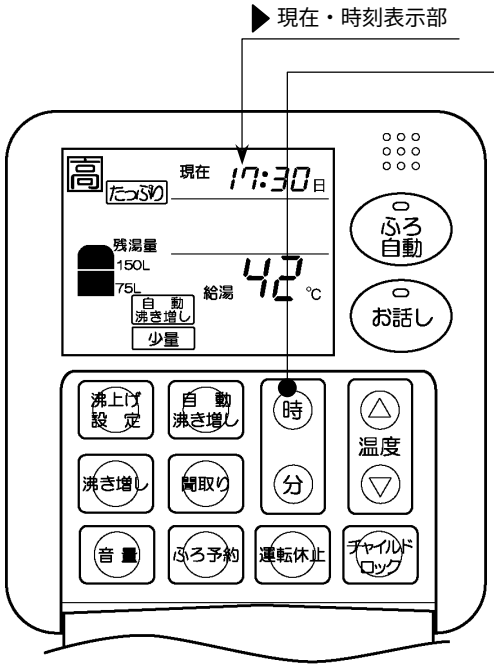
現在時刻の合わせかた

台所リモコン

必ず現在時刻を設定してください

現在時刻を設定しないと…

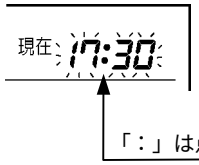
- お湯を沸かすことはできません。
- 電気料金が割高になります。



1 設定開始

時 分 を同時に5秒間押します。

時刻表示部が点滅し、現在時刻修正モードになります。



2 時刻を合わせる

時を押すごとに1時間ずつ表示部の時間が進みます。

分を押すごとに1分ずつ表示部の分が進みます。

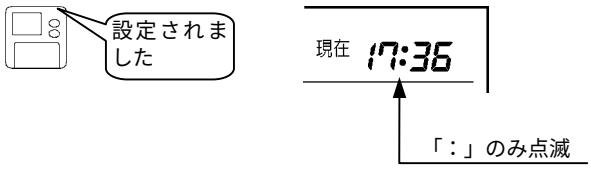
Point

時 分 それぞれ押しつづけると、早く進みます。

3 設定完了

時刻の設定を完了します。

ボタンを押し終わって約5秒後に時計表示が点灯に変わり、「設定されました」と音声でお知らせします。



停電があったとき

現在時刻表示部が約２０秒間点滅したあと、通常表示に復帰します。

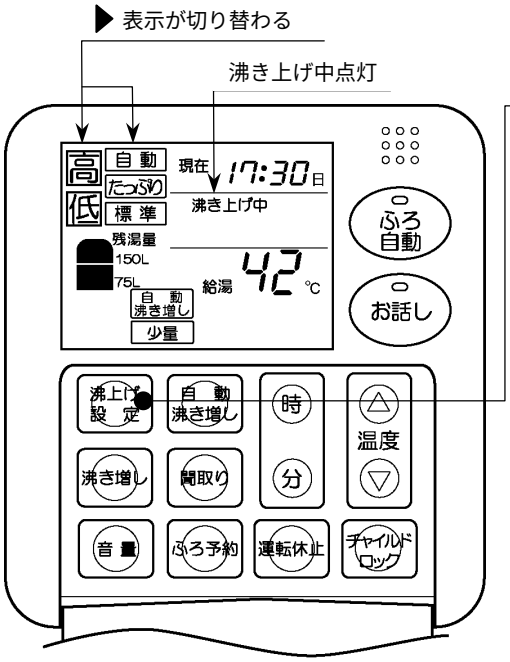
月に一度は時刻確認を！

現在時刻は、気温の変化や停電などで変動することがあります。時刻が間違っていると、お湯を沸かすことができなかったり、料金が割高になります。月に一度は時刻の確認をしてください。

沸き上げ運転モードを設定する

台所リモコン

ご使用湯量に合わせて、運転モードを設定することができます。



1 設定開始

沸上げ設定 を押す。

ボタンを押すごとに、

自動 → 高 たっぷり → 低 たっぷり

高 標準 → 低 標準

と沸き上げ運転モード設定表示が切り替ります。

2 設定完了

「設定されました」と音声で設定完了をお知らせします。

■ 運転モード

設定表示	使い方	概要
自動	毎日のお湯の使用量が変わらないときにお選びください。使用量に合わせて最適に沸き上げます。	過去一週間の使用湯量に基づき、翌日の使用量を予測して沸き上げます。（通常は【自動】を推奨します）
高 たっぷり	高温のお湯をたくさん使いたいときにお選びください。	560L 相当のお湯を自動的に約 90℃で沸き上げます。昼間時間帯にも沸き上げをします。
低 たっぷり	お湯の使用量は少ないが、追焚きを多く使用したいときにお選びください。	深夜時間帯のみにタンク内上部を約 90℃、残りを約 75℃で沸き上げます。
高 標準	お湯をたくさん使いたいが、昼間の沸き上げをしたくないときにお選びください。	深夜時間帯のみにタンク内を約 90℃で沸き上げます。
低 標準	お湯の使用量が少ないときにお選びください。	深夜時間帯のみにタンク内上部を約 75℃、残りを約 65℃で沸き上げます。 ※ 湯切れのおそれがあります。【自動沸き増し】の併用をお勧めします。

お知らせ

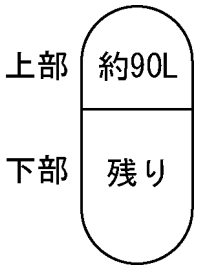
- 自動、高 たっぷり はお湯の使用量が多く深夜時間帯の沸き上げで足りない分は、不足分を昼間時間帯に沸き上げます。
- 高 たっぷり 、 低 たっぷり は設定後一週間経過した時点で【自動】に移行します。
- 自動 は通常より多くのお湯を急に使用すると湯切れのおそれがあります。【自動沸き増し】の併用をお勧めします。
- 自動 は、一週間分の沸き上げデータが貯まるまでの間、タンク内を約90℃にする熱量で沸き上げますので、お湯の使用量が少なくても、昼間沸き上げ運転を行うことがあります。

沸き上げ運転モードを設定する

台所リモコン

■ 沸き上げ温度のめやす

設定表示	沸き上げ温度	
	タンク上部：約 90L	タンク下部：残り
自　　動	約 90℃	約 65℃～90℃
高・たっぷり 高・標　　準	約 90℃	
低・たっぷり	約 90℃	約 75℃
低・標　　準	約 75℃	約 65℃



ご注意

- 設定温度は沸き上げ完了直後のタンク内温度の目安です。時間の経過とともに少しずつ低下します。
- 厳寒期や残湯量が少ないとき、深夜時間帯の沸き上げで設定温度まで沸き上がらない場合があります。
  また、深夜時間帯にお湯をたくさん使った場合も設定温度まで沸き上がらないことがあります。

沸上げ開始（通電開始）

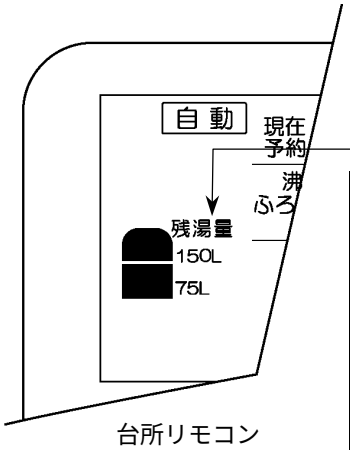
深夜時間帯になるとマイコンが残湯量を計算し、翌朝沸き上げ設定温度になるよう通電開始時間を遅らせます。沸き上げ運転を開始すると、液晶画面の【沸き上げ中】が点灯します。

明日はお客様が…

お湯をたくさん使う予定のときは、前日に 沸上げ設定 を押して 高 たっぷり に切り替えておきます。

Point

タンク残湯量のみかた



■ **残湯量**

表 示	残湯量
	150L 以上
	75L 以上～ 150L 未満
消灯	**75L 未満**

- お湯は残っています
  残湯量表示が消灯したあとも、約 75L のお湯が残っていますので、しばらくは給湯用としてお湯が使えます。
- タンクの湯量は…
  残湯量表示ではお湯として使用できる約 45℃以上の湯量を示します。

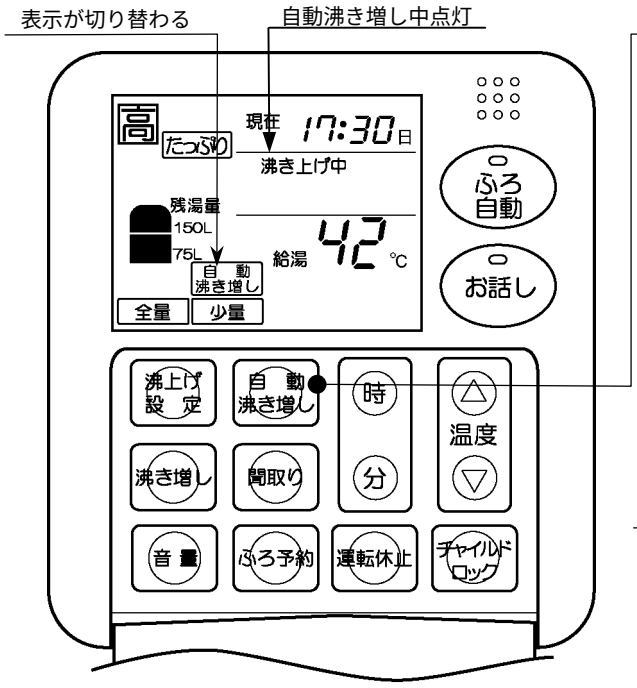
  残湯量の表示があっても、その日に必要なお湯の使用量を確保するために「沸き増し」を開始することがあります。

自動沸き増しの設定

台所リモコン

おすすめします。【自動沸き増し】設定

- 設定すると、タンク内のお湯が減ってきたらそのつど自動で沸き増しをして、お湯が足りなくなるのを防ぎます。
- 湯切れが心配な日は 少量 を、お湯を多く使いたい日は 全量 を設定してください。
- 設定していても、お湯の使用量が少なければ沸き増しをしません。



1 設定開始

自動沸き増し を押す。

ボタンを押すごとに、

自動沸き増し 少量 → 自動沸き増し 全量 → 消灯（解除）

と、表示が切り替わります。

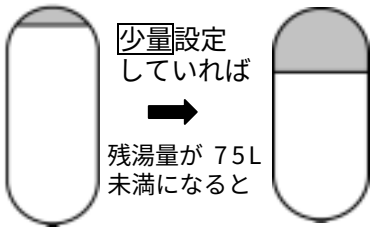
2 設定完了

ボタンを押すと

- 少量、全量 の場合「設定されました」
- 消灯（解除）の場合「解除されました」

と音声でお知らせします。

Point 湯切れが心配な日は



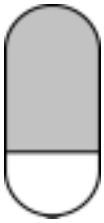
少量設定していれば

➡

残湯量が 75L 未満になると

タンク上部約90Lを自動的に沸き増しします。

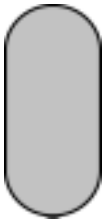
Point お湯を多く使いたい日は



全量設定していれば

➡

約 90L お湯を使用すると



タンク全体を自動的に沸き増しします。

※『沸き増し』は 少量 でも 30 分程度、時間がかかります。
※湯量が充分あるときは、沸き増し動作を待機します。
※沸き増しを開始すると、台所リモコンに「沸き上げ中」を表示します。

全量 の設定は‥

全量 の設定は、設定日翌朝の昼間時間帯開始時刻に自動的に 少量 に切り替わります。

電気料金が割高になります

昼間時間帯に沸き増しするため電気料金が割高になります。

沸き増しのしかた

台所リモコン

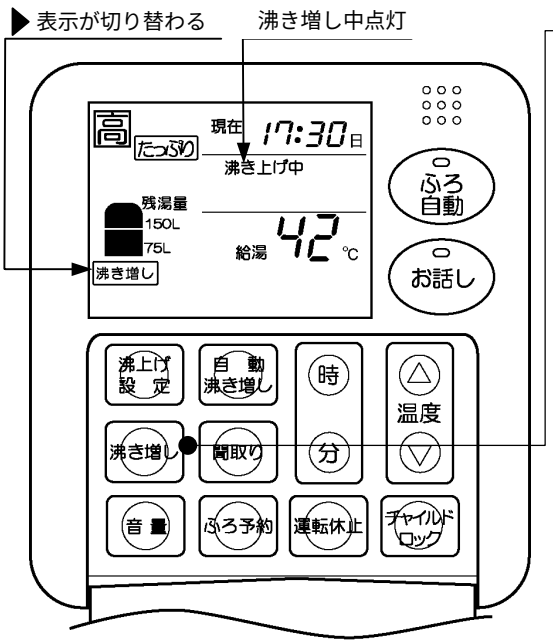
こんなとき

たくさんのお湯が必要になったとき

来客などでたくさんのお湯が必要になったとき、沸き増しを設定すると 1 回だけタンク全体を沸き増しします。

昼間時間帯での沸き増しになります

- 昼間の電気を使用しますので電気料金が割高になります。



1 設定開始

沸き増し を押す。

ボタンを押すごとに、

沸き増し ⟶ （消灯）

と、表示が切り替わります。

2 設定完了

ボタンを押すと

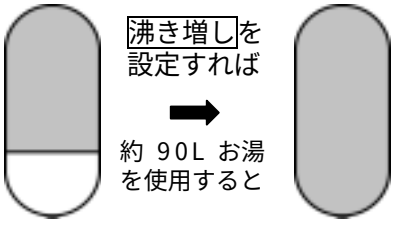
- 沸き増し の場合「設定されました」
- 消灯（解除）の場合「解除されました」

と音声でお知らせします。

3 沸き増し終了

沸き増しが終了すると 沸き増し が消灯します。

Point



※ 沸き増しを開始すると、台所リモコンに「沸き上げ中」を表示します。

沸き増し設定の手動解除

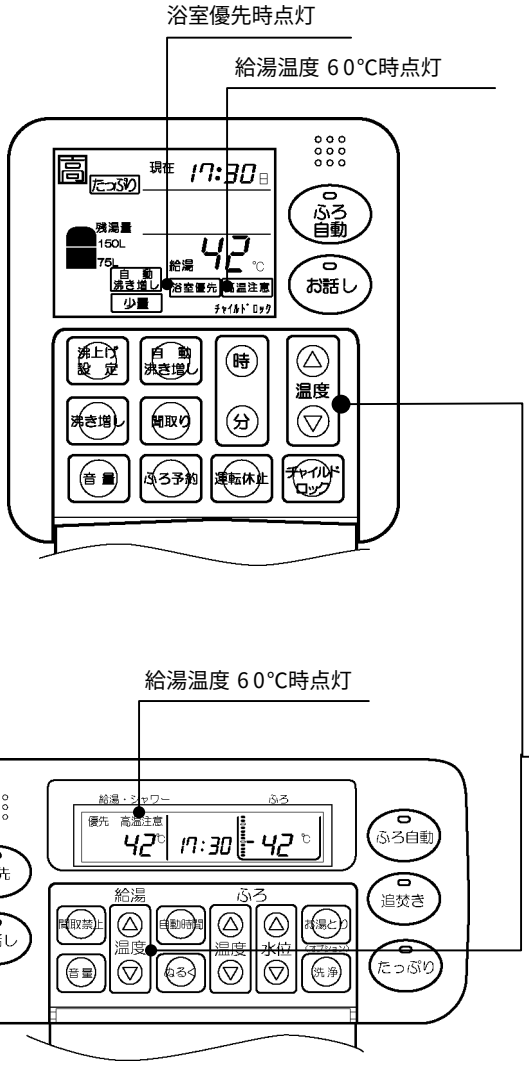
- 沸き増しを途中でやめる場合、沸き増し を再度押します。

給湯温度の設定のしかた

台所・ふろ共通

使用するお湯の温度を設定します。

- 台所、洗面所、シャワーなどで使用するお湯の温度を設定します。



1 『優先』の確認

- 台所リモコンで給湯温度を設定する場合
  浴室優先 の表示が消えていることを確認します。
  台所リモコンに 浴室優先 の表示がある場合、台所リモコンで給湯温度を設定することはできません。

- ふろリモコンで給湯温度を設定する場合
  ふろリモコンでは、 優先 設定の有無にかかわらず、給湯温度の設定ができます。
  (優先) ボタンを押すと、台所リモコンからの変更ができなくなります。

※シャワー使用時は必ず「優先」にしてください。

2 給湯温度設定

給湯 を押して給湯温度を設定します。

押すと表示は下記のように変化します。

Lo ⇔ 35℃～48℃ ⇔ 60℃

- 60℃設定のとき、
  各リモコンには 高温注意 が表示されます。
- Lo は水が出ます。

⚠ 警告

60℃設定のときは、やけどのおそれがありますので注意してください。
「チャイルドロック」を設定しますと、ふろリモコンが 優先 設定であっても台所リモコンで給湯温度の設定ができるようになります。(台所リモコンの 浴室優先 の表示は消えます。)
他の人が入浴しているときには、給湯温度を変えたりしないよう充分注意してください。 P26

お知らせ

・タンク内の湯温が低い場合、設定温度の湯は出ません。
・タンクの給水圧力が変動したり、2 か所以上で給湯を使用すると、湯温や湯流が変動することがあります。

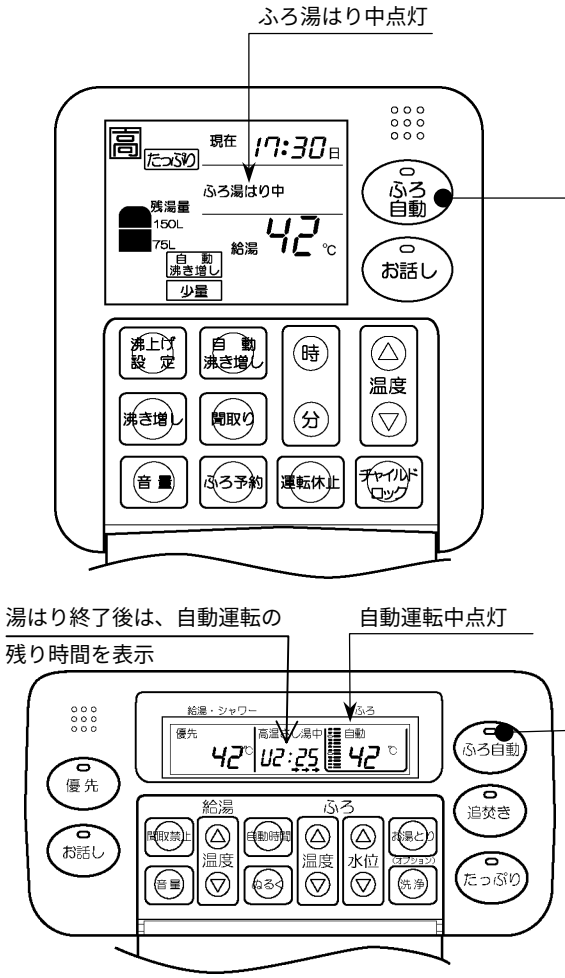
優先のわけ…

たとえばシャワー使用時に台所リモコンで給湯温度を変更するなど、お湯を使用している最中にほかの場所から給湯温度を変更すると非常に危険です。
このため、ふろリモコンに (優先) ボタンを設け台所リモコンでの給湯温度変更を制限しています。

ふろ湯はり（ふろ自動運転）のしかた

台所・ふろ共通

- ふろ自動 ボタンを押すだけで、あらかじめ設定した湯温、水位で湯はりを行います。
  湯はり終了後は、設定湯温、水位を保持するよう自動追焚き（保温）、たっぷり（たし湯）を行います。
- ふろ湯はりは台所リモコン、ふろリモコンのどちらからでも開始できます。



1 準備

浴そうの栓を閉じてふたをします。
残り湯からも湯はりができます。

2 操作開始

を押す。

ランプが点灯し、「お湯はりをします」と音声でお知らせします。

台所リモコン：【ふろ湯はり中】が点灯します。

ふろリモコン：【自動】が点灯します。

3 湯はり完了

設定した湯はり温度、湯はり水位になるとふろ湯はりを停止します。
「お湯はりが終了しました」と音声でお知らせします。

4 自動運転

湯はり終了後は、設定された時間（自動時間）追焚き・たっぷり（たし湯）を自動的に行い、設定湯はり温度、湯はり水位を保ちます。
台所リモコン・ふろリモコンの時刻表示部に自動運転の残り時間を表示します。⇒残り時間の変更 P20
（お買い上げ時、自動時間は設定されていません）

⚠ 警告

湯はり中に入浴しない

・高温の湯が出て、やけどすることがあります。
・自動運転中は追焚きにより高温の湯が出ることがあります。やけどにご注意ください。

ご注意

- ふろ自動運転中にシャワー、蛇口を使用しますと、ふろ湯はり、自動足し湯などのふろ自動運転動作は一時休止します。シャワー、蛇口を止めるとふろ自動運転を再開します。
- タンク内の湯温が設定ふろ湯はり温度より低い場合、湯はりはできません。
- 残り湯の水位が循環アダプターの上端位置付近にある場合は、正常にふろ湯はりが作動しないことがあります。

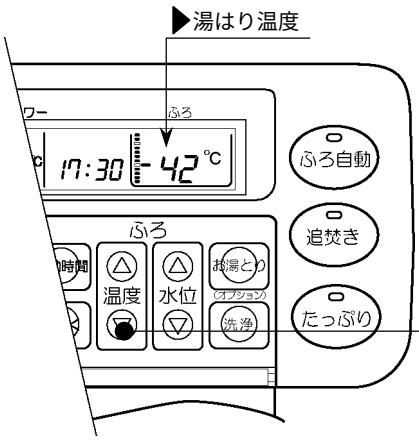
ふろ自動運転の停止

ふろ自動運転中に ふろ自動 ボタンを押すとふろ自動運転を停止します。

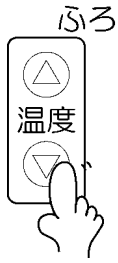
ふろ湯はり温度の設定

湯はりや保温温度を設定します。

ふろ湯はり（ふろ自動運転）するときの湯はり温度と自動追焚きによる保温温度を設定します。



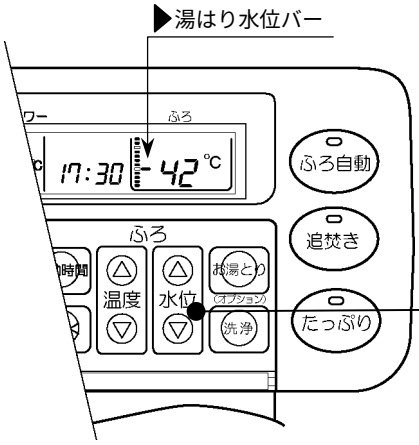
1 設定開始



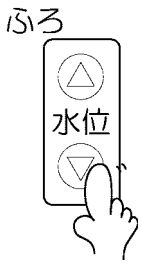
を押して湯はり温度を設定します。

Lo⇔35～48℃の範囲で設定できます。
「Lo」設定は水で湯はりをします。

ふろ湯はり水位の設定



1 設定開始



を押して湯はり水位を設定します。

表示部の湯はり水位を示すバーが上下します。
水位バーが最下位の時の水位は、ふろ循環アダプター上端より約 10cm 上になります。

△ を押すと約 3cm ずつ水位が上がります。

▽ を押すと約 3cm ずつ水位が下がります。

設定値は目安です

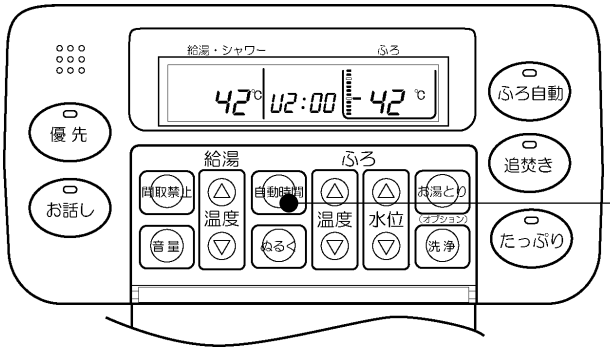
設定した湯はり温度は、配管の保温状態、長さや浴そうの放熱により若干変動します。
また、湯はり水位についても浴そうの形状によって異なる場合があります。

ふろ自動運転時間の設定

ふろりモコン

ふろ自動運転する時間を設定します。

ふろ湯はり後、設定時間の間、保温（追焚き）・たし湯を行い設定湯温・設定水位を保ちます。
（お買い上げ時、自動時間は設定されていません）



1 設定開始

自動時間 を押す。

時刻表示部に現在設定されている時間が表示されます。

U2:00（現在 2 時間に設定されている場合）

2 自動運転時間を設定する

自動時間 を続けて押す。

押すたびに、設定時間が 30 分ずつ繰り上がります。

U0:00 ⇒ U0:30 … U6:00

自動運転時間は…

U0:00 に設定すると、湯はりを完了した時点で停止します。（自動追焚き、足し湯の動作はしません。）
30 分単位で最大 6 時間まで設定できます。

3 設定完了

ボタンを押し終わって、約 10 秒後に現在時刻表示になり設定を完了します。

Point 自動運転 残り時間の変更

自動運転中に 自動時間 を押すと、自動運転の残り時間を変更できます。

例　U0:24 自動時間 を押す⇒ U0:30
続けて 自動時間 を押す
⇒ U0:30 ⇒ U1:00 ⇒ U1:30 …

Point

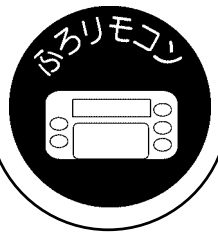
ジェットバスに対応

自動運転時間設定中に 優先 を押すと、押すごとに

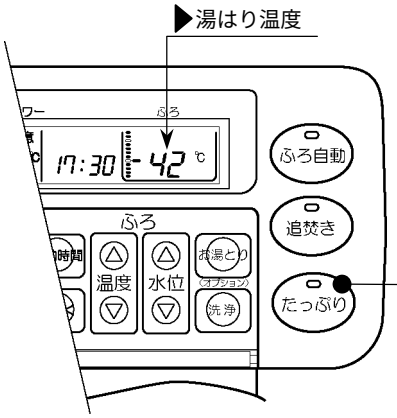
U＊：＊＊ ⇄ A＊：＊＊　と表示が入れ替わります。

A＊：＊＊表示で自動時間を設定すると、保温のみを行います。
ジェットバスをご使用など浴そう水面の変動が大きい場合は、A＊：＊＊モードでご使用ください。

入浴中にお湯をたす



お湯の量を増やします



1 設定

を押す。

ボタンが点灯します。
「たし湯を開始します」と音声でお知らせします。

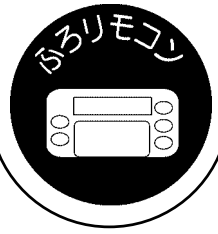
2 終了

設定湯はり温度のお湯が約 20L 増えるよう、水と湯を給湯し自動停止します。
「ピー」と音で終了をお知らせします。

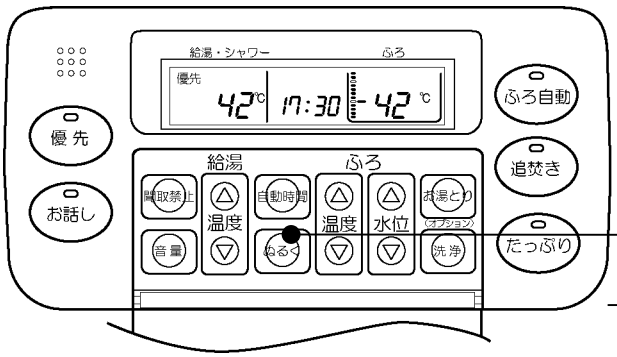
3 途中でとめたいとき

もう一度 (たっぷり) を押します。

入浴中に湯温を下げる



お湯の温度を下げます



1 設定

を押す。

「ぬるくを開始します」と音声でお知らせします。

2 終了

約 15L の水をたして、おふろの湯温を下げたあと自動停止します。
「ピー」と音で終了をお知らせします。

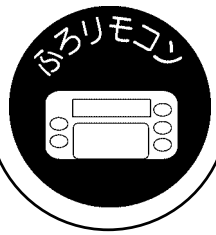
3 途中でとめたいとき

もう一度 (ぬるく) を押します。

『たっぷり』『ぬるく』開始時には

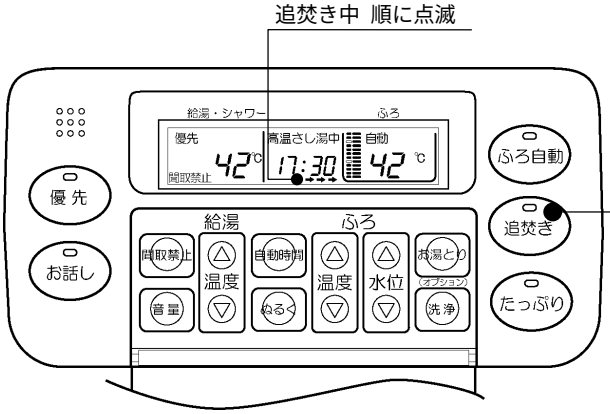
- 循環アダプターより泡がでることがありますが正常な動作です。
- しばらくは配管に残っているお湯が出ます。

入浴中に湯温を上げる



わたしはもっと熱いおふろが好き

入浴中にお好みに応じて湯温を上げられます。



1 操作開始

追焚き を押す。

ランプが点灯します。
「追焚きを開始します」と音声でお知らせします。

- 湯温がふろ湯はり設定温度より低い場合
  設定温度まで追焚きし自動停止します。
- 湯温がふろ湯はり設定温度以上の場合
  約 2℃湯温が上昇するよう追焚きし自動停止します。

ふろ機能使用中は

湯はりや追焚き中には、
リモコンに ➡ ➡ ➡を順に点滅表示して、浴そうの湯が循環していることをお知らせします。

2 終了

「ピー」と終了を音でお知らせします。

3 途中で止めたいとき

もう一度 追焚き を押します。

⚠ 警告

●入浴時は、ふろ循環アダプターから離れる。

追焚き時は、熱い湯がでますので、やけどのおそれがあります。

ご注意

追焚できるのは水位が循環アダプターより上の時だけ。

タンクの残湯量は少なくなります

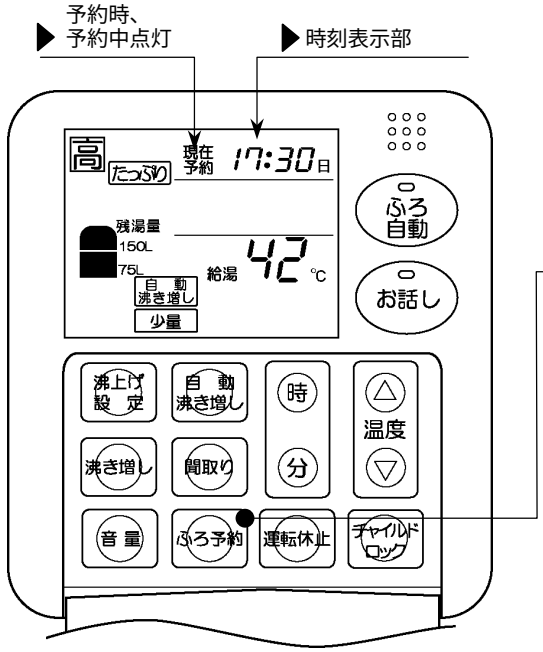
・追焚きはタンクの熱い湯を使用します。そのため、追焚きをするとタンクの残湯量は少なくなります。
またタンクの湯温が低い場合、追焚きはできません。

ふろ湯はり予約のしかた

台所リモコン

こんなとき

ふろ湯はり予約を設定すると予約した時間に湯はりが完了し、おふろに入れます。



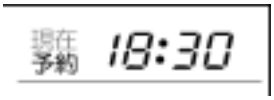
1 おふろの準備

浴そうの栓を閉じふたをします。
残り湯があっても予約できます。

2 設定開始

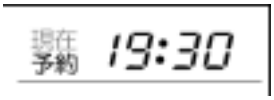
〝ふろ予約〟を押す。

時刻表示左側の「現在」が消灯し「予約」を表示し「：」が点滅から点灯に変わります。
(現在の予約設定時間を表示します。)



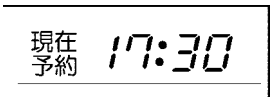
3 予約時刻を設定する

(時)(分) を押して、湯はり完了時間を設定します。



4 設定完了

(時)(分) のボタン操作を終えて約 5 秒後に設定を完了し、「：」が点滅して現在時刻を表示します。



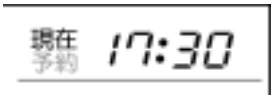
Point

- 予約は予約時刻の 1 時間以上前に予約してください。
- ふろ湯はり予約中に (ふろ自動) を押すと自動運転を開始します。
- 「ふろ湯はり予約」は湯はりが完了すると自動的に解除されます。
  使用のつど「予約」をしてください。

予約設定の解除

〝ふろ予約〟

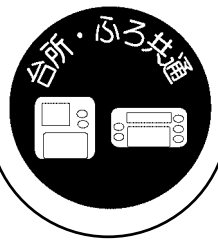
予約時刻設定画面で再度ふろ予約を押すと、予約は解除されます。
時刻表示部、左側の「予約」が消灯します。



ご注意

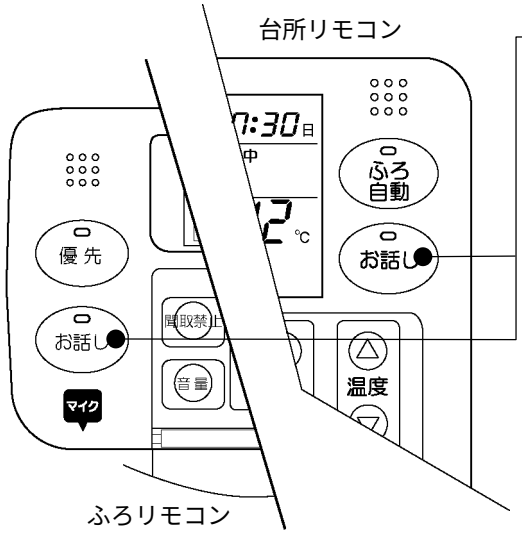
- 現在時刻があってないと予約した時刻にふろ湯はりが完了しません。
- 水圧の変動などで、ふろ湯はり完了時刻が予約した時間とずれる場合があります。

インターホンを使う



ふろリモコンと台所リモコンの間で会話ができます。

- ふろリモコン、台所リモコンのどちらからも呼び出せます。



1 操作開始

お話し を押す。(呼び出し側)

ピッピッピッと呼び出し音がなり、
お話し ランプが点灯します。

2 お話し

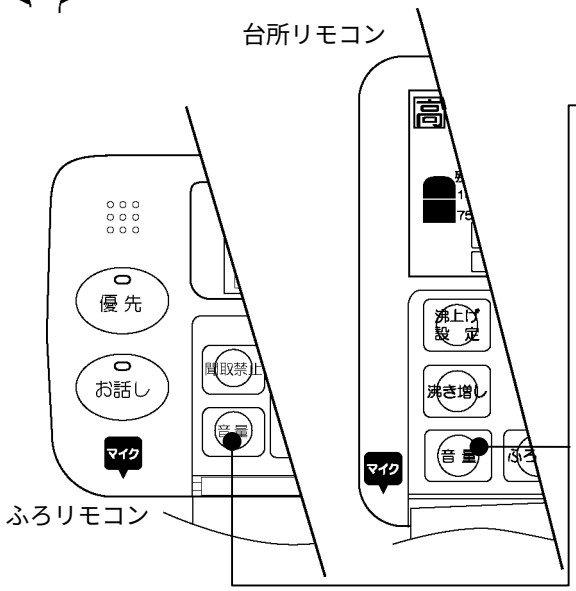
「お話し」ボタンを押しながら話します。話し終ったら「お話し」ボタンをはなします。応答も「お話し」ボタンを押しながら話します。

3 終了

30 秒たつと自動的に切れ「お話し」ランプが消灯します。

インターホン音量調節/音声ガイド

台所リモコン、ふろリモコンのインターホンの音量を設定します。



1 設定開始

音量 を押す。

押すたびに、

小 ⇒ 中 ⇒ 大

と切り替わります。
切り替わるたびに「ピピピ」と設定した音量でお知らせします。

2 設定完了

ボタンを押し終わって、約 5 秒後に設定を完了します。

音声ガイド ON/OFF 切替

音量 ボタンを 5 秒以上押し続けると、音声ガイドの「ON」-「OFF」を切り替えられます。

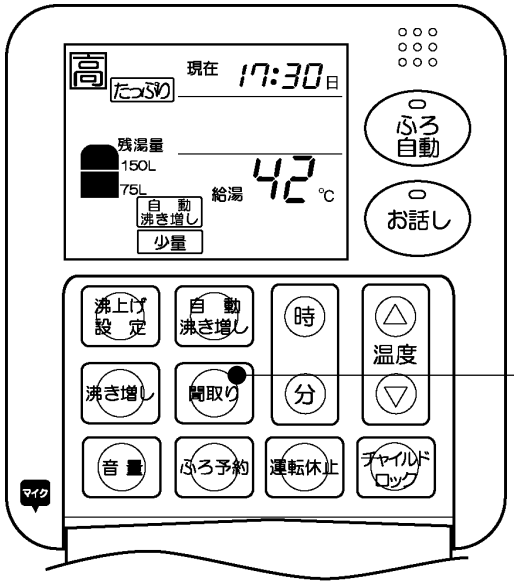
ON の場合 :「音声ガイドを開始します」
OFF の場合:「音声ガイドを中止します」
と音声でお知らせします。

聞取り

台所リモコン

台所リモコンで浴室の音を聞くことができます。

- インターホンでの応答がない時などに使用します。



1 設定

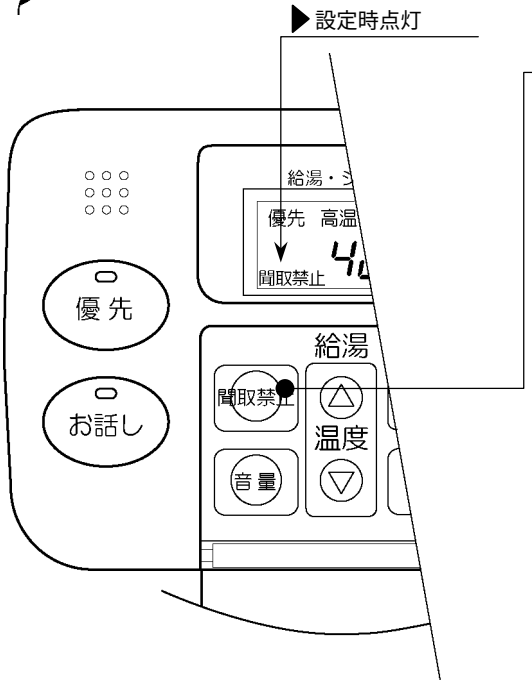
聞取り を押す。

お話し ランプが点滅し、「ピピピ」と音が鳴ります。音が鳴り止んでから 15 秒間浴室の音を聞くことができます。

聞取禁止

ふろリモコン

浴室での音が台所リモコン側で聞こえないようにします。



1 設定

聞取禁止 を押す。

表示部の 聞取禁止 が点灯し、浴室での音が台所リモコン側で聞こえなくなります。

2 設定解除

聞取禁止 をもう一度押す。

表示部の 聞取禁止 が消灯し、浴室での音を台所リモコンで聞けるようになります。

Point

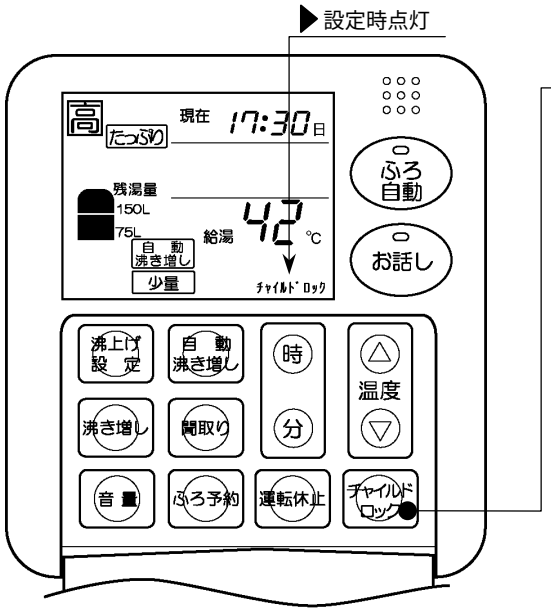
聞取禁止 は 聞取り を押したときのみ有効です。

チャイルドロックのしかた

台所リモコン

チャイルドロックはふろリモコンの操作設定を制限します。

台所リモコンでチャイルドロックを設定すると、ふろリモコンは お話し 聞取禁止 音量 のみが使用できるようになり、誤って設定を変えることを防ぎます。



1 設定

チャイルドロック を押す。

表示部右下に チャイルドロック と表示します。
「設定されました」と音声でお知らせします。

チャイルドロック をもう一度押す。

「解除されました」と音声でお知らせします。
表示部の チャイルドロック が消灯します。

⚠ 警告

他の場所での使用状況を確認する

ふろリモコンが 優先 設定であっても、「チャイルドロック」を設定しますと、ふろリモコンの 優先 設定は解除され台所リモコンで給湯温度の設定ができるようになります。 P17
（台所リモコンの 浴室優先 の表示が消えます。）

他の人が入浴している時には、給湯温度を変えたりしないよう充分注意してください。

知らせ

「チャイルドロック」を解除しますと、ふろリモコンの 優先 設定に戻ります。
（台所リモコンの 浴室優先 の表示が点灯します。）

ふろリモコンでは

チャイルドロック作動中にふろリモコンを操作しますと、「チャイルドロックが作動しています」と音声でお知らせし、操作・設定を制限します。

チャイルドロック作動中は お話し 聞取禁止 音量 だけが使用できます。

浴室暖房乾燥機能について

浴室の暖房/乾燥ができます。

本給湯機は、浴室内に設置される浴室暖房乾燥機と組合わせて、浴室の暖房運転や乾燥運転を行えます。

■ 操作**方法**

- 浴室暖房乾燥機専用のリモコンで「暖房」または「乾燥」ボタンを押すと、給湯機本体から浴室暖房乾燥機へ自動的に温水を供給します。
  （「換気」または「涼風」運転の場合は、浴室暖房乾燥機のみの単独運転となります。）
  浴室暖房乾燥機の操作方法につきましては、浴室暖房乾燥機の取扱説明書をご覧ください。

- 浴室暖房乾燥機で「暖房」や「乾燥」運転を行うと、台所リモコンに「暖房／乾燥中」が表示されます。（音声ガイド ON の場合は「浴室の暖房、乾燥運転中です」と音声でお知らせします）

■ 暖房運転の時は？

● 浴室が冷えている場合は、入浴前にあらかじめ暖房運転をすることをおすすめします。
（目安としてユニットバス１坪で約 10～15 分程度）
くわしくは、浴室暖房乾燥機の取扱説明書をご覧ください。

■ 衣類乾燥運転の時は？

● 下記の乾燥時間を目安として、衣類乾燥を行ってください。

衣類量	乾燥時間の目安	条件
２ｋｇ	約１時間３０分～２時間	・ 浴室周囲温度：20℃　湿度 60％ ・ 洗濯物を脱水機にて 5 分間脱水したものを使用 ・ 浴室内は水滴がない乾燥状態 ・ ユニットバス１坪

くわしくは浴室暖房乾燥機の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 「暖房」や「乾燥」の連続運転は最大２時間を目安としてください。
  給湯機の残湯量が少なくなるのを防止するため、連続運転は 2 時間を目安としてください。
  特に、床暖房と同時運転中はできるだけ、連続運転はお控えください。電気代が高くなることがあります。
- 詳しくは、浴室暖房乾燥機の取扱説明書をご覧ください。

- 【自動沸き増し】の設定をおすすめします。
  長時間、暖房運転や乾燥運転をしますと給湯機の残湯量が少なくなり、場合によっては湯切れの原因となります。やむを得ず長時間運転する場合は、給湯機の沸き上げ温度設定を「高」にしたり、【自動沸き増し】を設定されることをおすすめします。 P13 ～ P15
  （【自動沸き増し】は昼間の電力を利用しますので、電気代が高くなります。）

床暖房機能について

快適床暖房

本製品は、床仕上げ材下面に床暖房パネルを設置して、床暖房をすることができます。

■ 操作方法

- 床暖房専用リモコンの「入」ボタンを押すと、給湯機本体から、床暖房パネルへ自動的に温水を供給します。
  床暖房の操作方法につきましては、床暖房コントローラの取扱説明書をご覧ください。
- 床暖房の運転を行っても、台所リモコンに「暖房/乾燥中」の表示は出ません。
  音声ガイドのお知らせもありません。

ご注意

- 床暖房の運転を開始しますと、熱により床仕上げ材がわずかに動いたり微少音が発生しますが正常な動作です。また、多少の温度ムラが生じます。
- 床暖房の表面温度は温度設定によっては約 45℃位になります。低温やけどの恐れがありますので、長時間直接寝ないでください。特に小さなお子様や体の不自由な方には注意してあげてください。
- 床暖房をしている床に木製品を置きますと、熱がこもりひずみが発生する恐れがありますので直置きしないでください。高価・精巧な調度品、家具などは特に注意してください。
- じゅうたん等を貼り替える場合、床暖パネルの銅管を破損しないように、両面接着テープかグリッパーにて固定してください。また、交換を考えて、じゅうたんを全面接着することはしないでください。
- 床仕上げ材上に水、薬品、醤油等をこぼしたままにすると床暖パネルが腐食しますので、すみやかにふき取ってください。
- 床暖パネルは十分な強度を持ってますが、局部的な衝撃は避けてください。また、ピアノ等の重量物は脚に当て板を置いてください。ビニールフローリングやコルクタイル等の床仕上材では目地が目立ちやすく強度もありませんので、取り扱いに注意してください。
- 床暖房を長時間運転すると、昼間に沸き上げ運転を行い、電気代が高くなることがあります。
  特に、敷設面積が広い場合はご注意ください。
- その他の注意事項は、床暖房パネル、床暖房コントローラの取扱説明書をご覧ください。

- 【自動沸き増し】の設定をおすすめします。
  床暖房運転は、給湯機のお湯で床暖房用の温水をあたためます。床暖房を行うと給湯機の残湯量が少なくなり、場合によっては湯切れになることがあります。暖房の季節には、給湯機の沸き上げ温度設定を「高」に設定するとともに、【自動沸き増し】を設定されることをおすすめします。
  （【自動沸き増し】は昼間の電力を利用しますので、電気代が高くなります。）

ふろ循環配管の洗浄のしかた

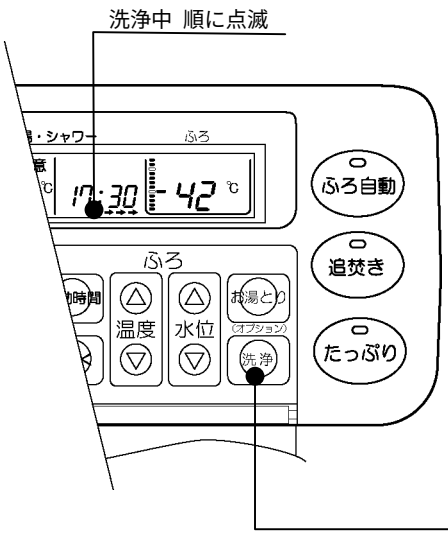
ふろりモコン

洗浄剤を使用して配管を洗浄

洗浄剤を使用して、ふろ循環配管内を自動洗浄します。
ふろ循環配管への汚れの付着を軽減するため、年 2 回程度洗浄してください。

推奨洗浄剤

商品名：ジャバ（1 つ穴用）
発売元：ジョンソン株式会社



1 残り湯の確認

残り湯が循環アダプター上部より 10cm 以上あることを確認します。

2 浴そうに洗浄剤を入れる

使用量など取扱いについては、洗浄剤付属の説明書をお読みください。

3

洗浄 を5秒間押す。

「洗浄を開始します」と音声でお知らせします。
自動で約 10 分間洗浄剤が配管内を循環し、ふろ配管の洗浄を行います。
その後、2 分間注水して配管内のすすぎを行います。

4 洗浄終了

自動洗浄が終了すると、「ピー」と音で終了をお知らせします。

5 排水

浴そうの排水栓を開いて排水します。

残湯量は少なくなります

洗浄 を行いますと、タンク内の追焚専用配管も洗浄するので浴そうの湯温は上がり、タンクの残湯量は少なくなります。

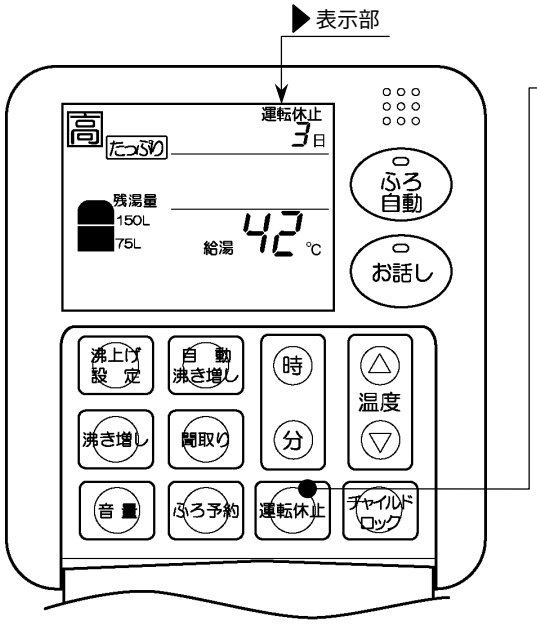
数日間お湯を使わないとき

台所リモコン

こんなとき

旅行などで数日間お湯を使用しないとき。

- タンクのお湯の沸き上げを停止することができます。
- 沸き上げ停止日数は 1 日～15 日まで設定できます。



1 設定手順

運転休止 を押す。

時刻表示部に「運転休止○日」と表示します。

運転休止 1日

運転休止 を押すたびに 1 日繰り上がります。

→ 1 日 ⇒ 2 日・・・15 日 ⇒ 消灯（解除）

2 設定終了

ボタンを押し終わると設定を完了します。

「温水器の沸き上げを休止します」と音声でお知らせします。

Point 運転休止日数の決め方

5 月 1 日出発して 5 月 5 日帰宅する 4 泊 5 日の旅行の場合。
出発日（5 月 1 日）に運転休止日数 3 日を設定します。
1 日～3 日は運転休止し、4 日は沸き上げを行いますので、5 日の朝からお湯が使えます。
運転休止日数の表示は 1 日ごと減ります。

ご注意

・運転休止を設定される場合は必ず【沸き増し】【自動沸き増し】の設定を解除してください。
【沸き増し】【自動沸き増し】を設定していると、運転休止中であっても沸き増し運転を行います。
（それぞれの操作方法は P15 P16 を参照してください。）
・冬期、凍結の恐れがある場合は、運転休止の設定はしないでください。

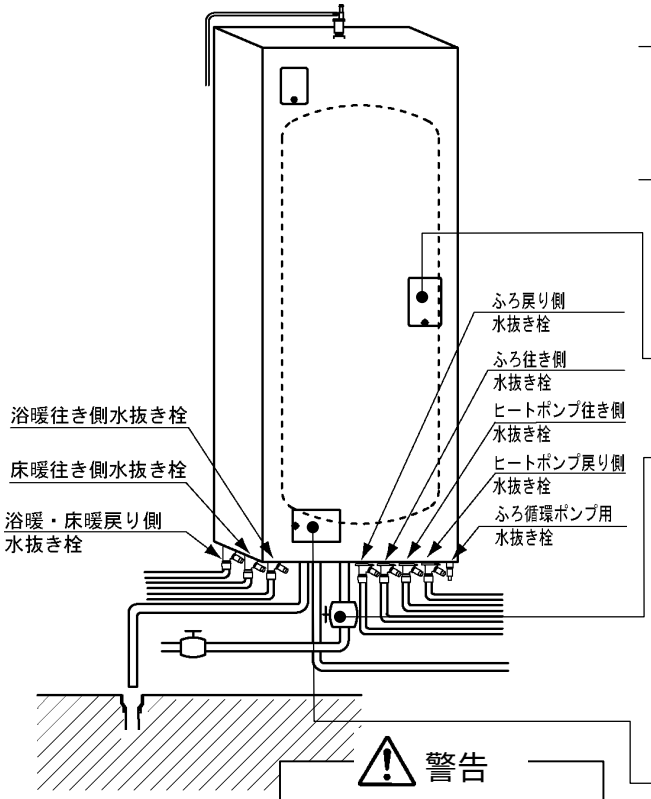
運転休止の解除は

設定完了後に 運転休止 を押すと「解除されました」と音声でお知らせします。

1ケ月以上使用しないとき

タンクの排水のしかた

1ケ月以上、使用しないときは、運転を止めタンクの水を抜きます。



1 台所などの湯水混合栓を開く

熱いお湯が出なくなるまでお湯を出した後、湯水混合栓を閉じます。

2 給湯温度を「Lo」に設定する

台所リモコンまたはふろリモコンで設定します。
「Lo」に設定しないと、再給水時にタンクが満水にならない場合があります。

3 漏電遮断器の電源スイッチを切る

漏電遮断器の電源スイッチを「切」にします。

4 専用止水栓を閉じる

貯湯タンクユニットへの給水を止めます。

5 逃し弁のレバーを上げる

タンクへ空気を入れ、排水できるようにします。

6 ヒートポンプユニット専用止水栓を閉じ、ヒートポンプ戻り側水抜き栓を開く

タンクへの空気を入れ、排水できるようにします。

7 排水栓を開く

タンク内の水を抜きます。
排水溝から水があふれないようバルブを調節します。

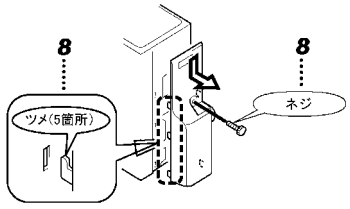
警告

やけどのおそれあり
高温の湯を排水することがあります。

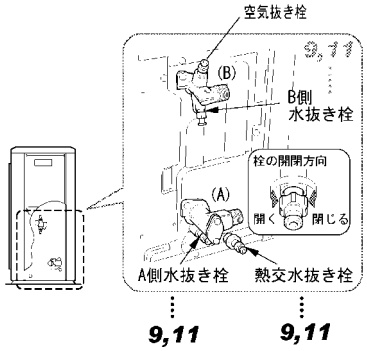
8 貯湯タンクユニット･各配管の水抜き栓を開く

タンク排水終了後、各配管の水抜き栓を開きます。

暖房往き側　ふろ往き側　ヒートポンプＡ側　ふろ循環ポンプ用
暖房戻り側　ふろ戻り側　ヒートポンプＢ側　暖房循環ポンプ用



9 ヒートポンプユニットのネジを取りはずし、下方へスライドさせ、ツメをはずし、カバーを取りはずす



10 ヒートポンプユニットの水抜き栓（3ヵ所）空気抜き栓（1ヵ所）を開く

11 すべての排水が終ったら、貯湯ﾀﾝｸﾕﾆｯﾄの排水栓、水抜き栓を閉じる

12 ヒートポンプユニットの水抜き栓（3ヵ所）空気抜き栓（1ヵ所）を閉じる

13 逃し弁のレバーを下げる

お願い

- 再び使用するときは、「使用の準備」 P10 の手順を行ってください。
- 水抜き終了後に逃し弁のレバーが下がっていること、排水栓、水抜き、および空気抜き栓が閉じていることを確認してください。
- 凍結する恐れの高い地域でご使用の場合は、販売店（工事店）に連絡し、特別な水抜き作業を依頼してください。本ページの水抜き作業を行っても、配管の一部に水が残り、凍結を完全に防止することはできません。（有料となります。）

凍結防止について

各配管に保温工事がしてあっても、本体周囲温度が 0℃以下になると配管が凍結し、機器や配管が破損することがあります。
寒冷地だけでなく、暖かい地域でも凍結することがありますので、据付工事店へ相談して適切な凍結防止対策を行ってください。

1 おふろのお湯はぬかないでください

Point

冬期は、凍結防止のため、残り湯をふろ循環アダプター上端より 10cm 以上残しておいてください。

浴そうのお湯を循環アダプター上部より 10cm 以上残しておきます。
外気温度が下がると、ふろ配管に浴そうの残り湯を自動で循環させて凍結を防止します。
凍結防止運転中はふろリモコンに➡ ➡ ➡ を順に点滅表示します。
【循環ポンプを運転しますので運転音がします】
浴そうに残り湯がない場合、循環ポンプは運転しますが、ふろ配管の凍結防止はできませんのでご注意ください。
また、この場合、ふろ配管内の水が浴そうに排出され、浴室でゴボゴボ音がします。

ふろ自動運転終了後に入浴すると、凍結防止運転時にアダプターから冷めた湯が出てくる場合があります。入浴時は、「ふろ自動運転」を行ってください。

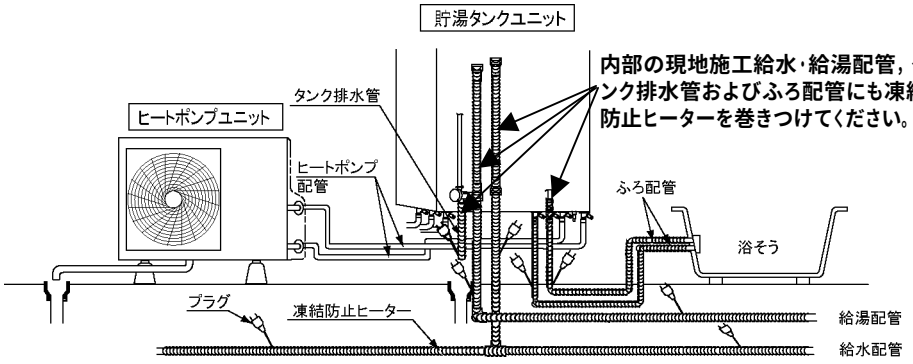
ふろリモコンは約 1 時間ボタン操作がない場合、自動消灯します。ふろリモコン消灯中は、消灯時の状況により矢印が 1 ヶ点灯または非表示になります。

2 混合水栓を少し開いておく

①給湯温度を「Lo」に設定します。
②流水量を調節します。
各混合水栓を開け、わずかに水が出るように調節します。

3 凍結防止ヒーターを使う

①凍結防止ヒータが下図のように、巻かれていることを確認します。
②使用時はすべてのプラグをコンセントに差し込みます。



※配管が凍結した場合は、給水止水栓を閉じて、お買い上げの販売店へご連絡ください。
※凍結しない季節になったら、プラグをコンセントから抜いてください。

各部の点検

安全のため定期的に下記の点検を行ってください。

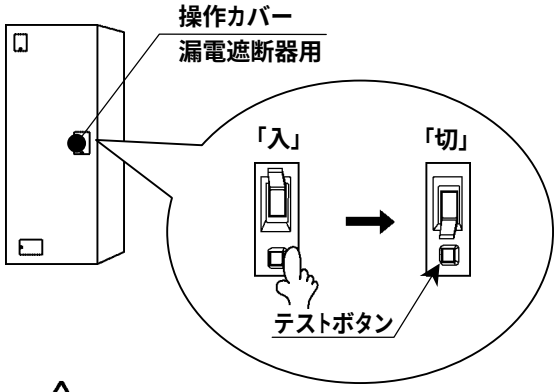
■ 漏電遮断器の動作確認（１か月に１回）

> **⚠警告**
> 漏電遮断器の動作確認をする。
> 故障のまま使用すると感電することがあります。

漏電遮断器は、万一漏電したとき自動的に電気を切るための安全装置です。

(1) テストボタンを押します。
　電源スイッチが「入」→「切」になれば正常です。

(2) 電源スイッチを「入」に戻します。



■ 逃し弁の点検（１か月に１回）

> **⚠警告**
> 逃がし弁点検時は、配管に手を触れない。
> 手を触れるとやけどをすることがあります。

逃し弁は沸き上げ時､膨張水を排出しタンク内が高圧になるのを防ぎます。

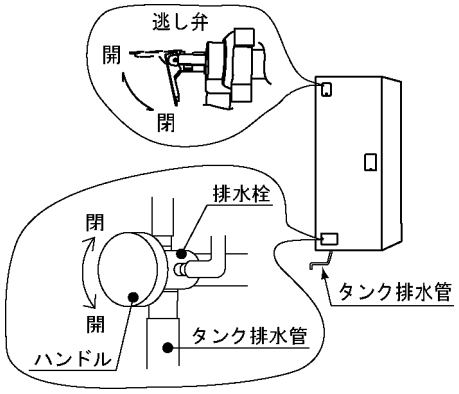
(1) 逃し弁の手動レバーを上げます。

(2) 本体排水管から、お湯（水）がでれば正常です。

(3) 手動レバーを下げます。
　排水が止まることを確認してください。

逃し弁は高い位置にありますので、踏み台などを使用して点検してください。点検時は転倒しないように注意してください。

逃し弁の点検・タンクの掃除



■ タンクのそうじ（１か月に１回）

使用中、タンク底部に湯あかなどの沈でん物がたまります。
タンクの湯を排水することにより、タンク内の沈でん物を除去します。

> **⚠警告**
> タンクの排水時は、お湯に手をふれない。
> やけどをすることがあります。

(1)給湯機専用止水栓を閉め、逃し弁のレバーを上げます。

(2)タンク排水栓を開けて約２分間排水してください。

(3)排水栓を閉じ、給湯機専用止水栓を開けます。

(4)排水管から湯（逃し弁からの湯）がでてきたら、逃し弁のレバーを下げます。

また、半年に１回、「タンクの排水のしかた」P31、「使用準備」P10 に従って、
タンクの排水、給水を行ってください。

日常の点検とお手入れ

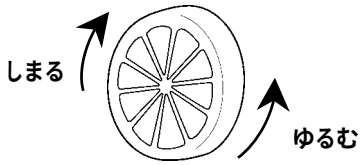
安全のため点検を行ってください。

■ 配管の点検

月に 1 度は、貯湯タンクユニット周囲が漏れていないか点検してください。
特に集合住宅（マンション）では、水が漏れると階下に被害を与えます。
ドレンホースから水が出ていないことを確認してください。

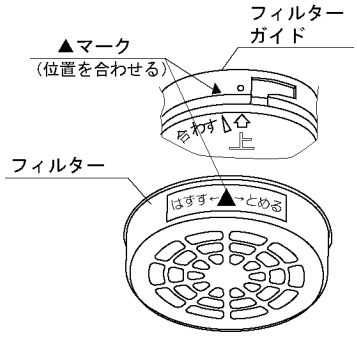
■ ふろ循環アダプターの掃除

こまめに循環アダプターのフィルターセットをはずし、歯ブラシなどで掃除してください。
取り付け時は、フィルターガイドの『△』刻印にフィルターセットの『△』を合わせてはめ込み
右に止まるまでまわしてください。



フィルターセット取り付け方法

フィルターセットを正しく取り付けるとお湯吐出口は下側になります。
フィルターセットは無理にはめ込まないでください。



■ リモコンの掃除

リモコンの表面が汚れが落ちにくいときは、水に濡らした布を固く絞って拭き取ってください。
ベンジン・シンナーなどは、リモコンの変形や変色の原因になりますので使用しないでください。

■ 貯湯タンクユニットのお手入れ

汚れは乾いた布でふくか、布に台所用洗剤をうすめてふくませ軽く絞ってふいてください。
洗剤使用後は、布をよく水洗いし固く絞って洗剤をふきとってください。
シンナーなどの溶剤は、塗装面をいためますので使用しないでください。

■ 定期点検契約（有料）のおすすめ

本製品を長期間安心してお使いいただくために、3～4 年に 1 度、専門技術者による定期点検（有料）を行ってください。
なお、給水用具(逆流防止装置)に関しては（社）日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は 3～4 年に 1 回程度をおすすめします。定期点検につきましては、販売店または当社サービスエンジニアリングセンタへご相談ください。
点検の結果、部品交換が必要なものは、有料で交換します。

定期点検の主な項目

項　目	内　容
据付状態の点検	・設置状態の点検・配管接続部の水漏れ点検 ・配管、その他の保温状態の点検 ・電気絶縁の点検
機能部品の点検	・電気部品（配線、導通、動作の確認）の点検 ・弁類（減圧弁、逃し弁）の点検
清掃	・タンク内の清掃（沈殿物の除去など） ・減圧弁ストレーナの清掃

＜消耗部品（有料）について＞
逃し弁、減圧弁、パッキン類、電動混合弁、ゴムホース、循環ポンプ、三方切換弁、定流量弁、センサー類、水流スイッチ、電磁弁、オートベント（別売品）は、消耗部品です。上記部品の交換時は、当社純正部品と交換ください。

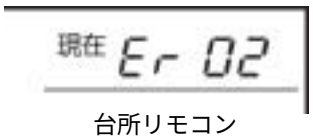
音声ガイド一覧表

リモコン操作時の音声ガイドは下記です。

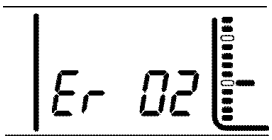
操　作	ふろ リモコン	台所 リモコン	状　態	音　　声
ふろ自動（自動湯はり）	○	○	開始時	お湯はりをします。
	○	○	終了時	電子音（ピー）５回、お湯はりが終了しました
	○	○	異常終了時	電子音（ピピー）１回、お湯はりを中止します
	○	○	栓抜け	電子音（ピピー）１回、お湯はりを中止します おふろの栓を確認してください
	○	○	温度不足	電子音（ピピー）１回、お湯はりを中止します タンクにお湯がありません
	○	○	中止（途中解除）	電子音（ピピー）１回、お湯はりを中止します
追焚き	○		開始時	追焚きを開始します
	○		異常終了時	電子音（ピピー）
	○		終了時	電子音（ピー）
たっぷり（足し湯）	○		開始時	足し湯を開始します
	○		異常終了時	電子音（ピピー）
	○		終了時	電子音（ピー）
お話し	○	○	開始時	呼び出し音（ピピピ）３回
聞取り		○	開始時	呼び出し音（ピピピ）１回
優先	○		設定時	設定されました
		○	優先権の無いﾘﾓｺﾝで操作	ピピッ　変更できません ふろリモコンの優先ボタンを押してください
	○		解除時	解除されました
給湯温度設定	○	○	60℃	熱いお湯がでます。ご注意ください
ぬるく（差し水）	○		開始時	ぬるくを開始します
	○		異常終了時	電子音（ピピー）
	○		終了時	電子音（ピー）
時刻設定時		○	時刻設定完了	設定されました
音量変更	○	○	標準	ピピピ（ブザー音量中）
	○	○	最大	ピピピ（ブザー音量大）
	○	○	最少	ピピピ（ブザー音量小）
音声ガイド	○	○	設定時	音声ガイドを開始します
	○	○	解除時	音声ガイドを中止します
運転休止		○	設定時	温水器の沸き上げを休止します。
		○	解除時	解除されました
ふろ予約		○	設定時	設定されました
		○	解除時	解除されました
洗浄	○		設定時	洗浄を開始します
	○		異常終了時	電子音（ピピー）
	○		解除時	電子音（ピー）
沸き上げ設定		○	設定変更時	設定されました
沸き増し		○	設定時	設定されました
		○	解除時	解除されました
自動沸き増し		○	設定時	設定されました
		○	解除時	解除されました
チャイルドロック		○	設定時	設定されました
		○	解除時	解除されました
	○		作動中にふろﾘﾓｺﾝ操作	ピピッ チャイルドロックが作動しています
聞取り禁止	○		設定時	設定されました
	○		解除時	解除されました
自動時間	○		設定時	設定されました
	○		解除時	解除されました
操作キー（△▼以外）	○	○	操作時	ピッ
△	○	○	操作時	プッ
▼	○	○	操作時	ブッ
操作キー	○	○	受付禁止時	ピピッ

点検表示のみかたと処置

点検が必要な状況になった場合、各リモコンの時刻表示部に記号が表示されます。
下記表による処置をしてください。



台所リモコン



ふろリモコン

記号	内容・症状	処理
Er 01 Er 02 Er 03	温度センサーの異常です。	販売店にご連絡ください。
Er 05	ふろ配管系の温度センサーが異常です。	販売店にご連絡ください。
Er 06	給湯配管系の温度センサーが異常です。	販売店にご連絡ください。
Er 11	台所リモコンの通信不良です。	販売店にご連絡ください。
Er 12	ふろリモコンの通信不良です。	販売店にご連絡ください。
Er 14	給湯用混合弁部の温度が設定温度より高い。	給湯温度の設定を変えてください。
Er 15 Er 16	貯湯タンクユニットへ水の供給がされていない。 ふろ配管系に湯（水）が流れていない。	給水配管専用止水栓を全開にしてください。
Er 17	給湯用混合弁の異常です。	販売店にご連絡ください。
Er 18	電磁弁の異常です。	販売店にご連絡ください。
Er 19	電磁弁の異常です。	10 秒間隔で【ふろ自動】を 2～3 度押してください。弁にゴミがかんでいる場合復帰することがあります。
Er 21	ふろ配管系の温度センサーが異常です。	販売店にご連絡ください。
Er 23	ふろ循環用配管に湯が流れていない	10 秒間隔で【ふろ自動】を 2～3 度押してください。
	浴そうの排水栓が開いた状態で湯はりをしています。	浴そうの排水栓を閉じ、【ふろ自動】を押してください。
	フィルターが目づまりしています。	循環アダプターのフィルターを掃除してください。P34
	給水圧力が低い	給水圧力を確認し、お近くの水道局に問合せて 0.2MPa 以上にしてください。
Er 24	ふろ湯はり水位センサーの異常です。	販売店にご連絡ください。
Er 25	ふろ配管系の弁が異常です。	販売店にご連絡ください。
Er 29	補給水の異常です。	販売店にご連絡ください。
Er 31	ヒートポンプユニットとの通信異常です。	販売店にご連絡ください。
Er 32	ヒートポンプ配管系の弁が異常です。	販売店にご連絡ください。
Er 33	給湯配管系の弁が異常です。	販売店にご連絡ください。
HE - - HE 03 HE 05 HE 16 H - 17 H - 20 H - 21 HP 46	ヒートポンプユニット系の異常です。	販売店にご連絡ください。

記号	内容・症状	処理
Er 40 Er 41 Er 42 Er 43 Er 44 Er 45 Er 46 Er 47 Er 48 Er 54 Er 55	暖房回路の異常です。	販売店にご連絡ください。

故障かなと思ったら

こんなときは故障ではありません

■ ヒートポンプユニットが運転／停止を繰り返す

気温が低いときは、熱交換器の除霜のためファンの運転／停止を繰り返します。

■ 沸き上げ運転中、ヒートポンプユニットの蒸発器が霜で白くなる

冬期運転中は蒸発器に霜がつくことがあります。

■ タンク排水管からお湯が出ている

沸き上げ運転時は、貯湯タンクユニット内の水の温度が上昇し膨張します。この膨張分が逃し弁から排水されます。正常な動作ですので排水栓のハンドルを閉めすぎないでください。

■ お湯が白く濁って見える

水中に溶け込んでいた空気が、蛇口を開けたときに細い泡となって出てくる現象です。少し時間をおくと消えます。

■ 夜間時間帯になっても、すぐに沸き上げを行わない(ヒートポンプユニットが動かない)

給水水温が高い場合や残湯量が多い場合は、夜間時間帯になってもすぐに沸き上げを行いません。夜間時間帯が終了する時刻に合わせて沸き上げを完了させます。(ピークシフト機能)

■ 気温が低いとき、ふろ循環アダプターからポンプの運転音がする

凍結防止のため、浴槽の残り湯を循環します。

■ 沸き上げ運転中、ヒートポンプユニットのドレン口から水がでる

ヒートポンプが大気から熱を吸収するときに、結露した水がでてきます。

■ お湯から油がでる、お湯が臭い

初めて使用するときは、配管工事のときの油や臭いがお湯に混ざって出る場合がありますが、しばらくすると消えます。

■ 夜間時間帯ではないのにヒートポンプユニットが沸き上げ運転をする

沸き上げ運転モードの設定が「自動」、「たっぷり」「高」の場合、「自動沸き増し」を設定の場合、暖房運転を行っている場合には、タンク内の温度により、自動的に沸き増し運転を行います。特に、暖房運転を行うと昼間でも沸き上げ運転を行うことが多くなります。暖房運転を長時間連続して行いますと、昼間の沸き上げ運転が増え、電気代が高くなります。

■ 浴そうのお湯が青く見える

光の波長や、浴そうの色によって浴そうのお湯が青く見えることがあります。また、配管(銅配管)から溶出したわずかな銅イオンが、石けん成分と反応して浴そうのふちや、洗面用具などが青くなることがありますが異常ではありません。

故障かなと思ったら

こんなときは調べてみましょう

症　状	原　因	処　置
リモコンの表示部が点灯しない（電源が入らない）	自動消灯している（ふろリモコンのみ）	ふろリモコンのボタンを押すと点灯します。
	200V 電源ブレーカーが「切」になっている	「切」になっている場合は、「入」にしてください。
	漏電遮断器の電源スイッチが「切」になっている	「切」になっている場合は、「入」にしてください。再度「切」になる場合は、そのまま据付工事店（販売店）へご連絡ください。
	停電している	停電が終わるまでまってください。
お湯が出ない お湯の出が悪い	専用止水栓（給水配管）が閉じている	閉じていれば開いてください。
	断水している／給水圧が低い	水道局へ問い合わせてください。
	配管が凍結している	据付工事店（販売店）へご連絡ください。
	停電している	停電が終わるまでまってください。
お湯がぬるい お湯が足りない お湯が出ない お湯の出が悪い	リモコンの時計表示が点滅している	時刻を設定してください。
	台所リモコンに「運転休止」が表示している	運転休止ボタンを押し、運転休止を解除してください。
	台所リモコンの「残湯量」表示が消えている	〔沸き増し〕をしてください。
	沸き上げ湯温設定が低い	「標準」モードで沸き上げ湯温設定が「低」の場合は「高」にしてください。
	沸き上げ運転時以外でも、排水口からお湯（水）がでている	逃し弁の点検を行なってください。 逃し弁が正常でもお湯が出ている場合は、減圧弁または缶体保護弁の故障が考えられますので据付工事店（販売店）へご連絡ください。
	深夜時間帯にお湯をたくさん使用した	〔沸き増し〕をしてください。
	いつもに比べてお湯をたくさん使用した	〔沸き増し〕をしてください。
浴そうのお湯があつい	お湯はり湯温の設定が高い	湯はり湯温の設定を低くしてください。 またはさし水をしてください。
	追焚き中	追焚きを中止してください。
浴そうのお湯がぬるい	湯はり湯温の設定が低い	湯はり湯温の設定を高くしてください。 または追焚きをしてください。
浴そうのお湯が少ない	湯はり湯量の設定が少ない	湯はり湯量の設定を多くしてください。 またはたし湯をしてください。
浴そうのお湯が多い	湯はり湯量の設定が多い	湯はり湯量の設定を少なくしてください。
給湯温度を変更できない	台所リモコンに優先権がない	ふろリモコンのふろ優先ボタンを押してから、給湯温度を変更してください。
タンク排水管から水が出ている	逃し弁、減圧弁または缶体保護弁の故障です	逃し弁の点検を行なってください。逃し弁が正常でもお湯が出ている場合は、減圧弁や缶体保護弁の故障、または、逆流防止機能のない湯水混合栓からの回り込みが考えられますので据付工事店（販売店）へご連絡ください。

仕様

■ システム

	仕　　様
型　式　名	BHP-FPY46DULB
適用電力制度	季節別時間帯別電灯型、時間帯別電灯型（通電制御対応）
種　　類	屋外型
電　　源	単相 200V　(50/60Hz)
最 大 電 流	18A
沸き上げ温度	約 65～90℃

■ 貯湯タンクユニット

		仕　　様
型　式　名		BHP-TDPY461LB
タ ン ク 容 量		460L
最大使用圧力		0.19MPa
外 形 寸 法		1,880mm(高)×685mm(幅)×790mm(奥行)
質量(製品重量/満水時重量)		110kg／約 570kg
消費電力	制御用	10W
	循環ポンプ	260W

■ ヒートポンプユニット

	仕　　様
型　式　名	BHP-HD603
外 形 寸 法	690mm(高)×820mm(幅)×300mm(奥行)
質　　量	64kg
定格加熱能力／消費電力 ※2 ※3	6.0kW/1.245kW
冬期高加熱能力／消費電力 ※1 ※2 ※6	6.0kW/1.90kW
夏期加熱能力／消費電力 ※2 ※4	4.5kW/0.93kW
冬期加熱能力／消費電力 ※2 ※5	6.0kW/1.60kW
運転音 ※7	40dB(A)
冷媒名（封入量）	R744(CO_2)（1.150kg）

※1 低外気温時は除霜の為、加熱能力が低下することがあります。
※2 沸き上げ終了直前では加熱能力が低下する場合があります。
※3 作動条件 ： 外気温（乾球温度／湿球温度） 16℃/12℃、水温 17℃、沸き上げ温度 65℃
※4 作動条件 ： 外気温（乾球温度／湿球温度） 25℃/21℃、水温 24℃、沸き上げ温度 65℃
※5 作動条件 ： 外気温（乾球温度／湿球温度） 7℃/4℃、水温 9℃、沸き上げ温度 65℃
※6 作動条件 ： 外気温（乾球温度／湿球温度） 7℃/6℃、水温 9℃、沸き上げ温度 90℃
※7 定格条件下での測定（JIS のルームエアコンディショナに準じ測定）

愛情点検

長年ご使用のふろ自動給湯型電気給湯機の点検を！

こんな症状はありませんか？

- 本体設置場所がいつもぬれている
- 時々漏電遮断器が『切』になる
- お湯が早くなくなる
- その他の異常や故障がある

▶ ご使用中止

故障や事故防止のため、電源ブレーカを切り、給水配管専用止水栓を閉じてから、販売店に点検をご相談ください。

保証とアフターサービス

■ 保証書（添付）

- 保証書は、必ず「お買い上げ日、据付工事店名（販売店名）」などの記入をお確かめのうえ、据付工事店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。（取扱説明書、据付工事説明書、明細書なども保証書と一緒に保管してください。）
- 保証期間は、最初の据付日からヒートポンプユニットの熱交換器とコンプレッサーは３年、
  タンクは５年、その他の部分は１年です。

■ 補修用性能部品の保有期間

補修用性能部品の保有期間は製造打切後 10 年です。

※補修用性能部品とは、その製品を維持するために必要な部品です。

■ 不明点や修理に関するご相談は

お買い上げ販売店または右記のサービスエンジニアリングセンタにご連絡ください。

■ 修理を依頼されるときは

- 販売店またはサービスエンジニアリングセンタへ下記を連絡ください。

  1. **型式名（保証書に記載）**
  2. **故障の状況**
  3. **お名前、ご住所（付近の目印なども）、電話番号**
  4. **販売店名**

- 修理料金
  保証期間中：保証書の規定に従って修理させていただきます。
  保証期間がすぎている場合：修理によって使用できる場合は、お客様のご希望により有料修理いたします。

ご購入年月日	年　　月　　日
販売店	
	電話番号

■ 空調修理コールセンタ

東日本修理コールセンタ　(0120)649-020
〒135-0016
東京都江東区東陽 5-29-17（住友不動産東陽ビル）

西日本修理コールセンタ　(0120)649-020
〒532-0022
大阪市淀川区野中南 2-11-27

■ 技術相談センタ

技術相談センタ　(0120)578-011
〒424-0926
静岡市清水区村松 390 番地

■ サービスエンジニアリングセンタ

北海道　(011)717-5146
〒060-0809
札幌市北区北 9 条西 3-10-1（小田ビル 8 階）

東北　(022)225-5972
〒980-0065
仙台市青葉区土樋 1-1-11

東京　(03)3649-3811
〒135-0016
東京都江東区東陽 5-29-17（住友不動産東陽ビル）

北陸　(076)429-6861
〒939-8214
富山市黒崎 627-3

中部　(0568)72-0131
〒485-0072
小牧市元町 4-66

関西　(06)6303-6159
〒532-0022
大阪市淀川区野中南 2-11-27

中国　(082)283-9374
〒735-0029
広島県安芸郡府中町茂陰 1-9-20

四国　(087)833-8701
〒760-0072
高松市花園町 1-1-5（花園ビル）

九州　(092)561-4854
〒815-0031
福岡市南区清水 4-9-17

※所在地・電話番号などは、予告無く変更することがありますのでご了承ください。

・お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録（録音など）させていただくことがあります。

・ご相談、ご依頼いただいた内容によっては、弊社のグループ会社に個人情報を提供し、対応させていただくことがあります。

日立アプライアンス株式会社　空調事業部

〒105-0022　東京都港区海岸一丁目 16 番 1 号（ニューピア竹芝サウスタワー）